

2024年度まちづくりネットモニター第5回調査結果 テーマ「郡山市の上下水道について」



郡山市の上下水道事業について、水道水、料金、施設整備状況等に関する市民の皆さまのニーズを把握し、効率的経営の実現及びお客様サービス向上等の参考とするため、アンケートを実施いたしましたので、その結果についてお知らせします。

(上下水道局経営管理課)

【調査概要】

○調査期間	2024年6月20日(木)～6月29日(土) 10日間
○回答方法	専用ウェブサイトから回答を返信
○モニター数	411名 (男性173名 女性237名 不明1名)
○回答者数	371名 (男性155名 女性215名 不明1名)
○回答率	90.3%

【分析】

《回答者内訳(人)》

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	全体
男性	0	4	9	29	42	29	26	16	0	155
女性	2	7	32	63	60	41	9	1	0	215
不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	2	11	41	93	102	70	35	17	0	371

《第1章 郡山市の水道水について》

- ・水道水に対して最も重視するものとしては、全体の78.7%が「安全性」と回答。(問1)
- ・水道水の放射性物質モニタリング検査について、今後も継続を望む方は87.6%であった。(問3)
⇒2023年度の調査と比較して1.8ポイント増加し、依然として高い数値で推移している。

《第2章 料金等について》

- ・郡山市の水道料金について、全体の61.2%が「高い」又は「やや高い」と回答。(問4)
- ・郡山市の下水道使用料について、全体の63.3%が「高い」又は「やや高い」と回答。(問5)
- ・水道料金の半分为水道施設の更新に使われていることについて、全体の75.5%が「知らない」と回答。(問7)

《第3章 せせらぎこみちについて》

- ・せせらぎこみちについて、全体の59.6%が「利用したことがある」と回答。その内、せせらぎ水路について、59.7%が「常に流れていてほしい」又は「可能な限り流れていてほしい」と回答。(問9、問11)
- ・せせらぎ水路の今後の在り方について、全体の55.6%が「水を流さない」と回答。(問12)

《第4章 上下水道事業の情報発信について》

- ・郡山市のホームページについて、全体の24.6%の方が「見やすい」、3.8%の方が「見づらい」、57.1%の方が「見たことがない」と回答。(問13)
- ・上下水道事業で参加したいと思うものについて、「施設の見学会」が58.0%と最も多かった。次いで「独自のモニター制度」が33.2%、「親子で参加できるイベント」が24.5%という結果であった。(問17)

【考察】

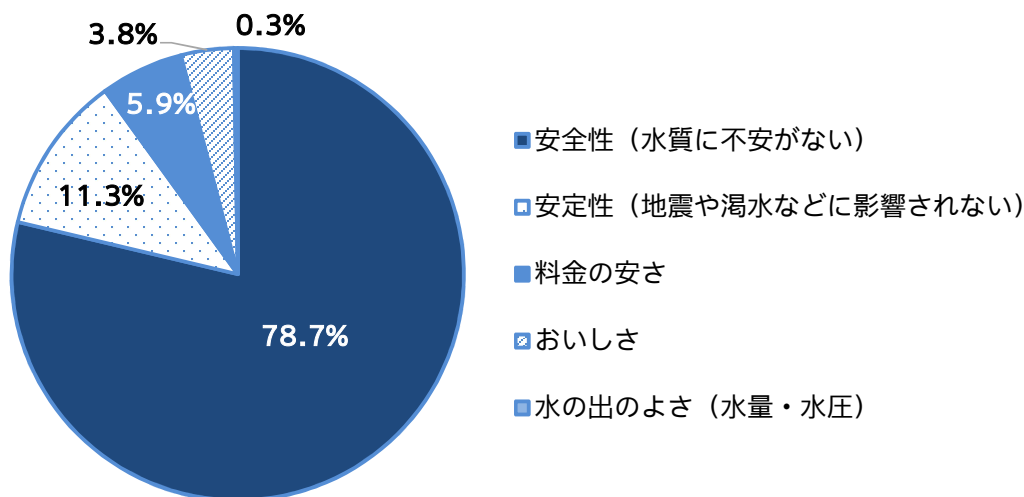
- ・市民の皆さまの水道水の「安全性」への関心度が高いことや、放射性物質モニタリング検査の継続要望が高いことを鑑みて「安全性」を確保することが重要である。
- ・水道料金及び下水道使用料について高いと回答する割合が高いため、金額の算定方法、料金の使い道、他の自治体との比較等についてPRしていく必要がある。
- ・上下水道事業の情報発信について、ホームページは「見たことがない」方も多く、市民のニーズに応じた今後の広報の在り方について検討する必要がある。

※割合（％）は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100％にならない場合があります。
 ※回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、すべての比率を合計すると100.0％を超えることがあります。

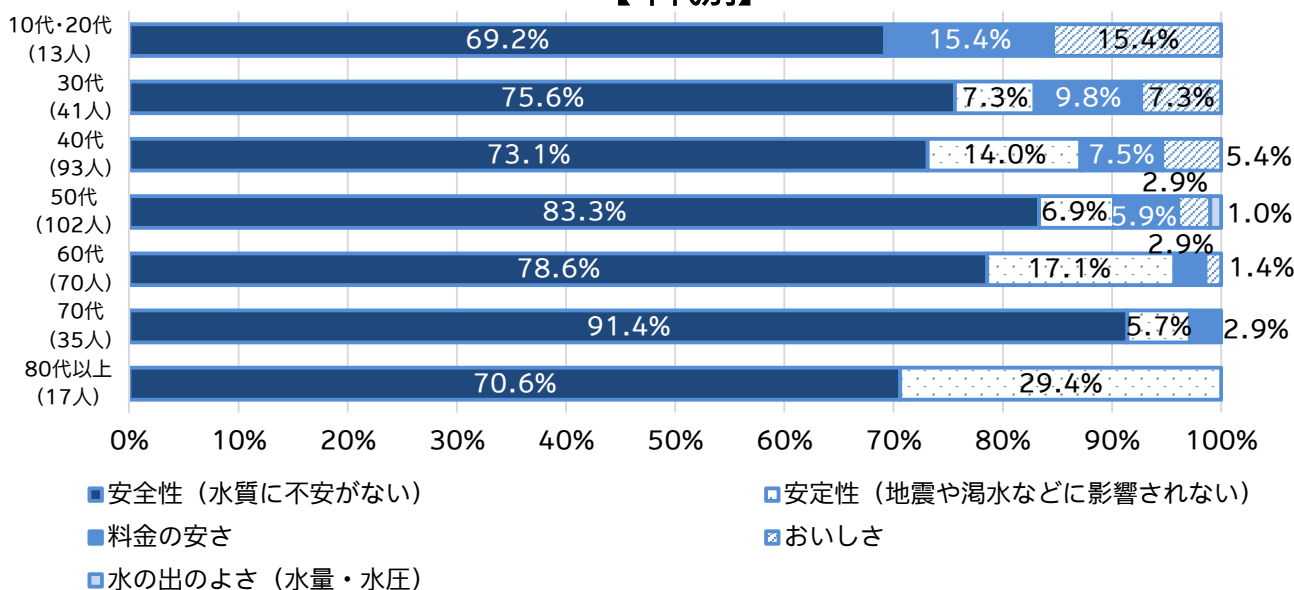
第1章 郡山市の水道水について

問1 水道水に対して最も重視するものは何ですか？（1つ選択）

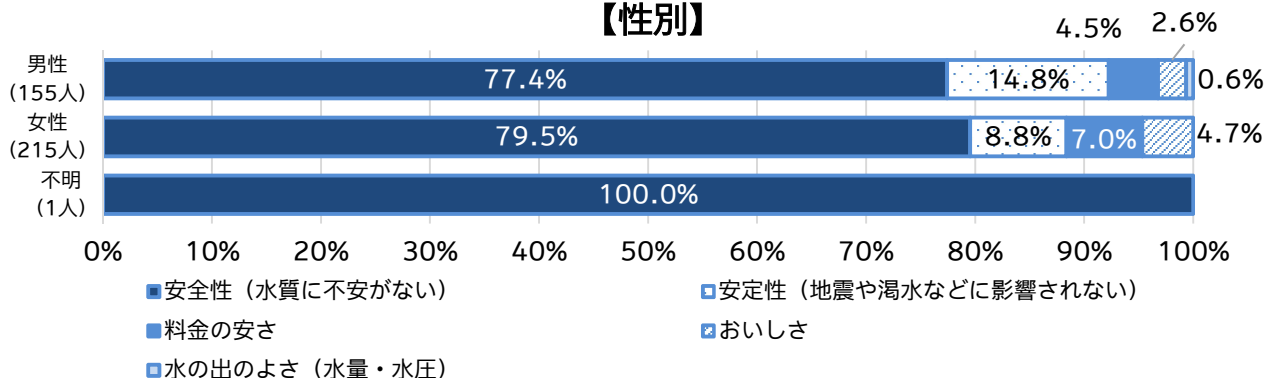
（回答者：371人）



【年代別】



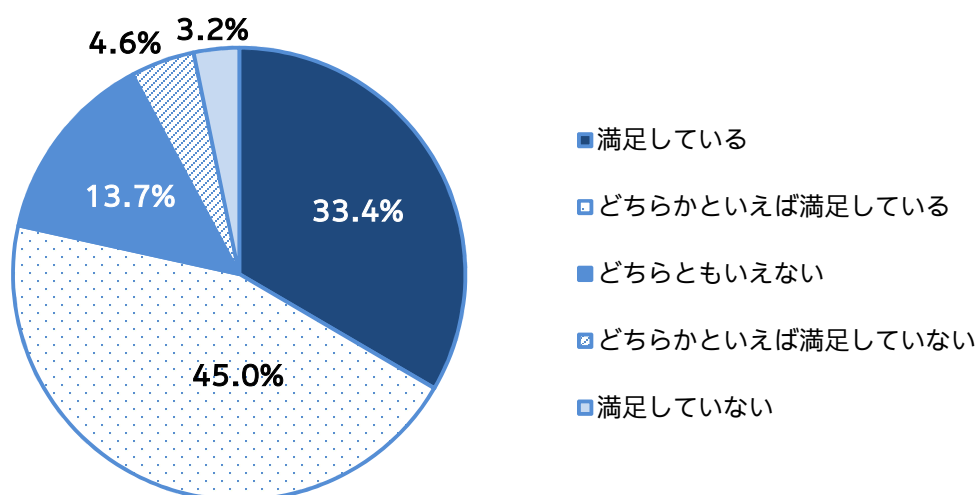
【性別】



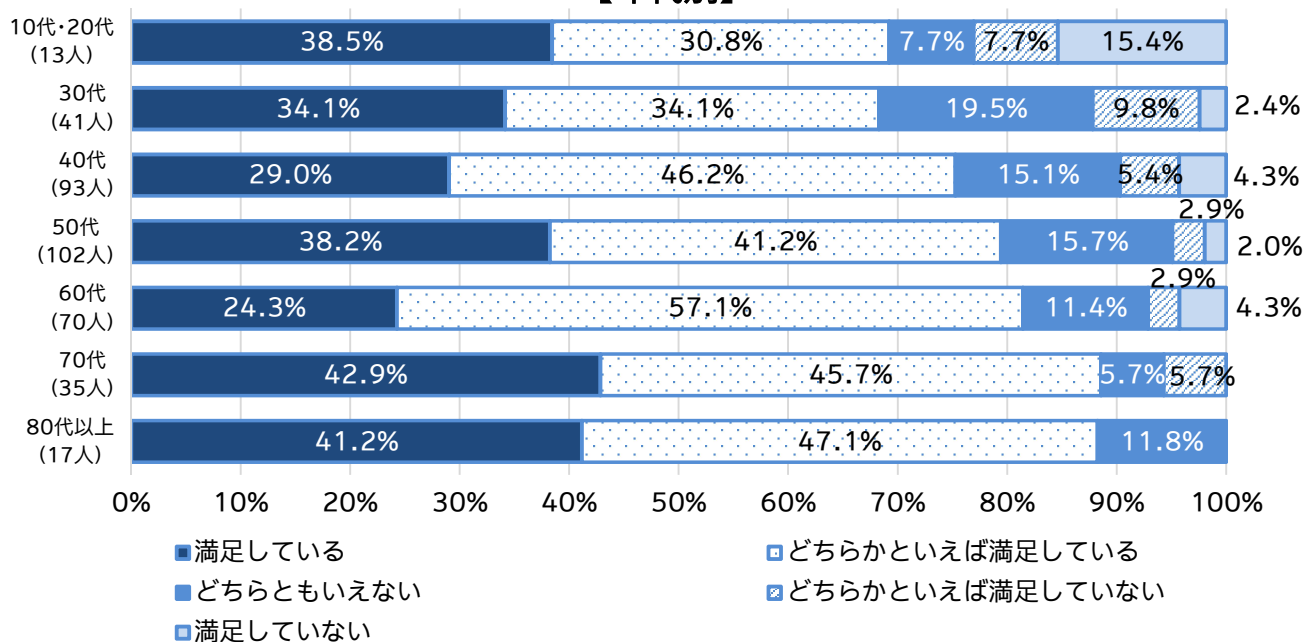
水道水について、最も重視するものは「安全性（78.7％）」となっている。
 年代別でも、全年代を通じて「安全性」を重視する割合が高いが、次いで重視するものについては年代によりばらつきがあることがわかる。
 男女別でみると、「安全性」を重視する割合は男性と比べて女性が2.1ポイント高くなっている。

問2 問1で選んだものについて、現在満足していますか？（1つ選択）

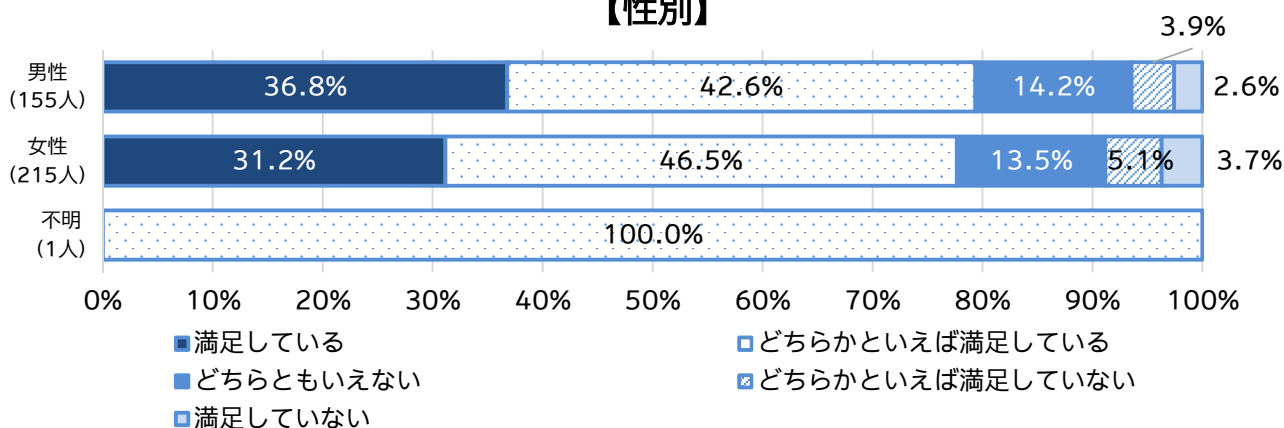
（回答者：371人）



【年代別】



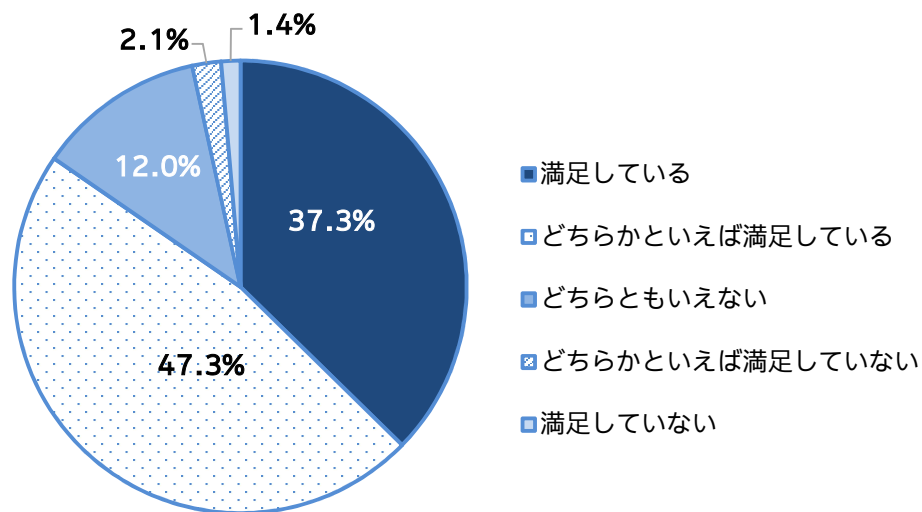
【性別】



問1で選んだものについて、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した方は、全体の78.4%であり、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」と回答した方は全体の7.8%であったことから、全体的に満足度が高い傾向が見られた。

<参考> 問1で最も選択する方が多かった「安全性」についての満足度

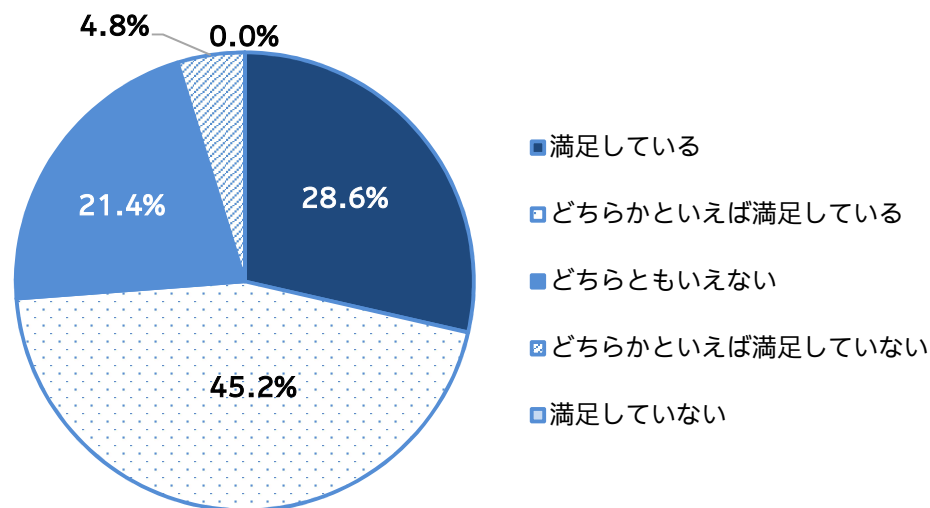
(回答者：292人)



問1で「安全性」を最も重視すると回答した方のうち、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した方の割合は84.6%、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」と回答した方の割合は3.5%で概ね満足度が高い傾向が見られた。

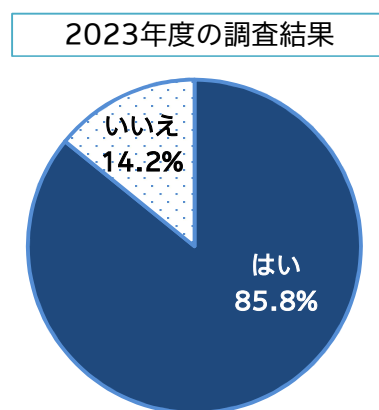
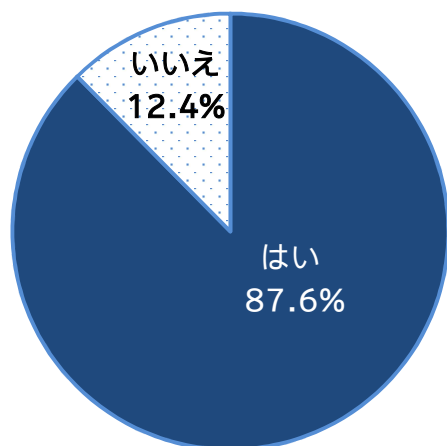
<参考> 問1で2番目に選択する方が多かった「安定性」についての満足度

(回答者：42人)

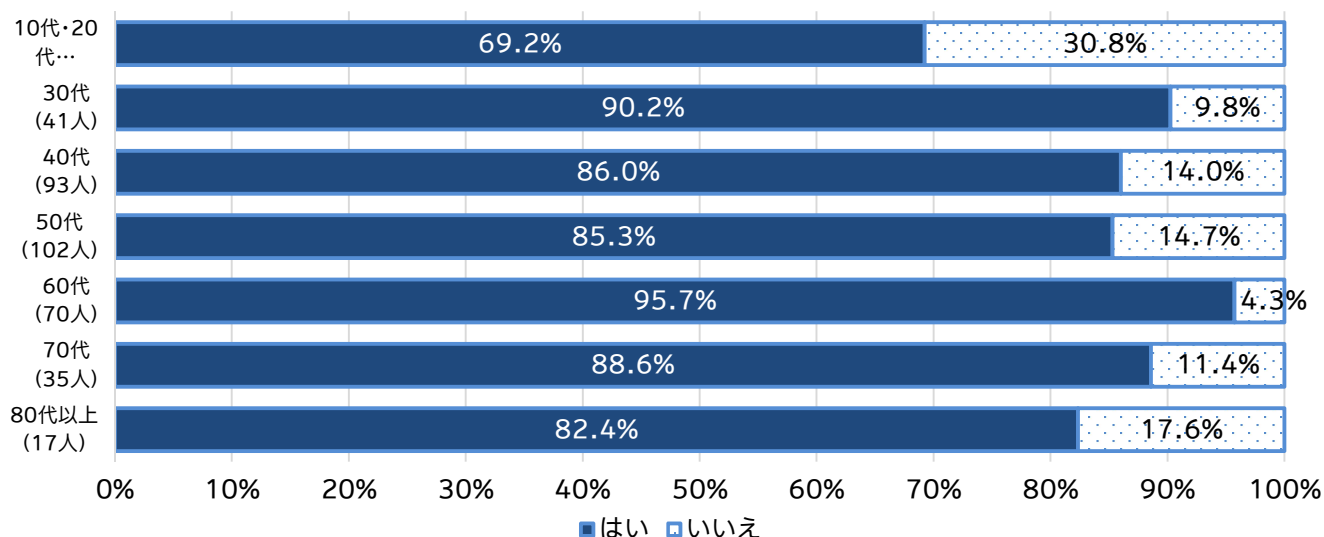


問1で「安定性」を最も重視すると回答した方のうち、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した方の割合は73.8%、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」と回答した方の割合は4.8%で、市として水道水供給の安定性については満足度が高い結果となっている。

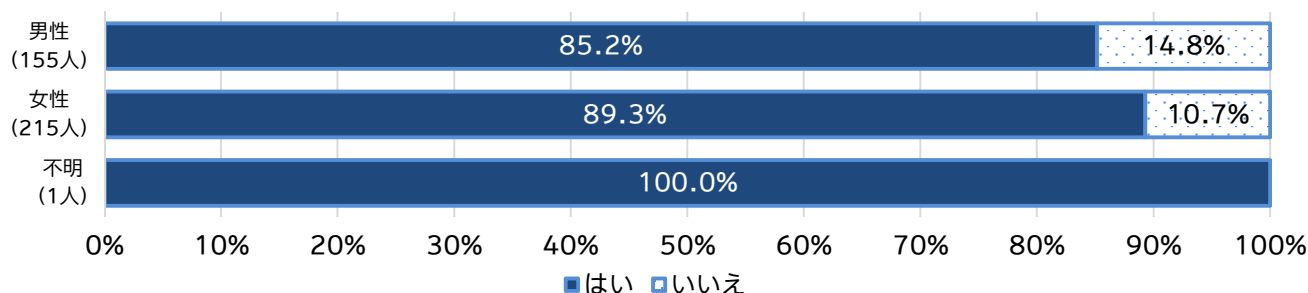
問3 安全・安心な水道水を提供するため、水道水の放射性物質のモニタリング検査を実施していますが、今後も継続した方が良いと思いますか？（1つ選択）
（回答者：371人）



【年代別】



【性別】

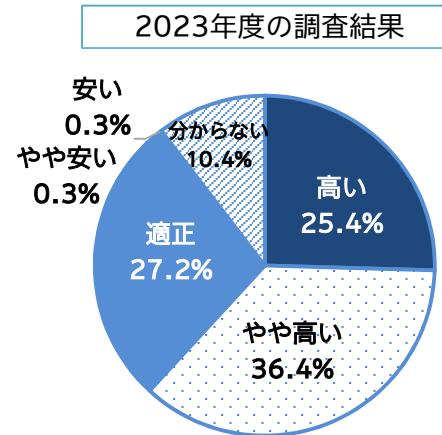
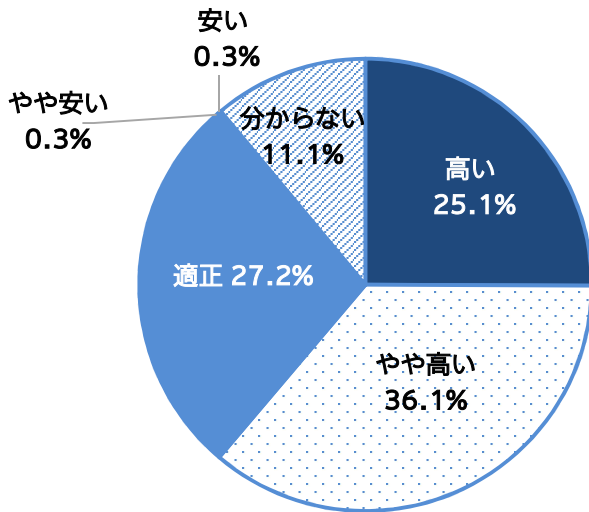


水道水の放射性物質のモニタリング検査を継続した方がよいと回答した方は87.6%であった。2023年度の結果で継続した方がよいと回答した方85.8%と比べると1.8ポイント増加し、約9割の方がモニタリング検査の継続を望んでいる。

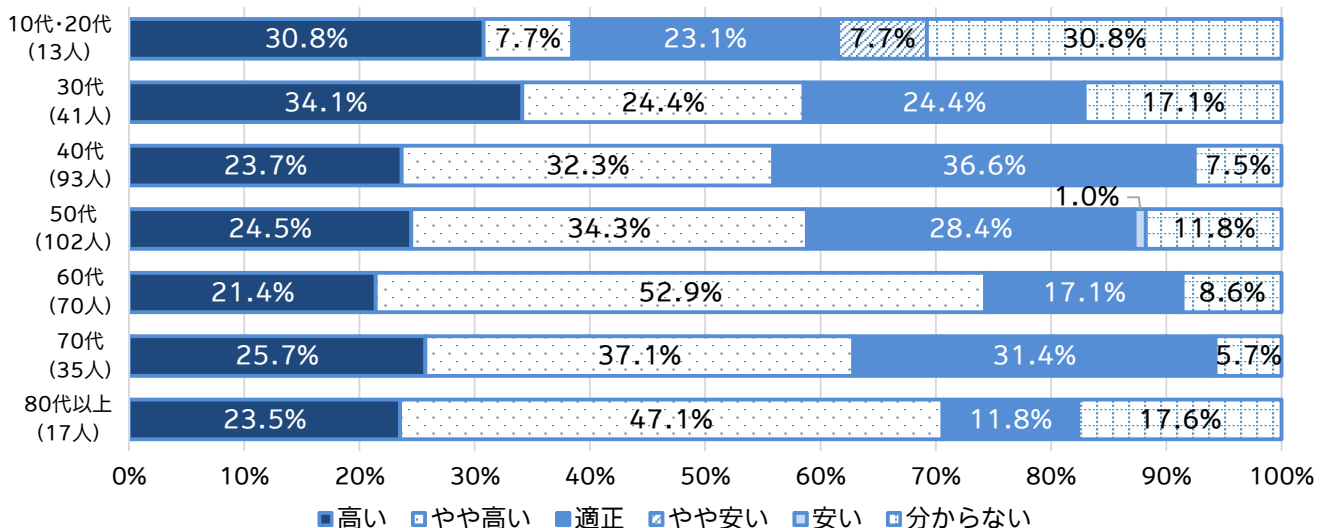
第2章 料金等について

問4 郡山市の水道料金について、どのように感じますか？（1つ選択）

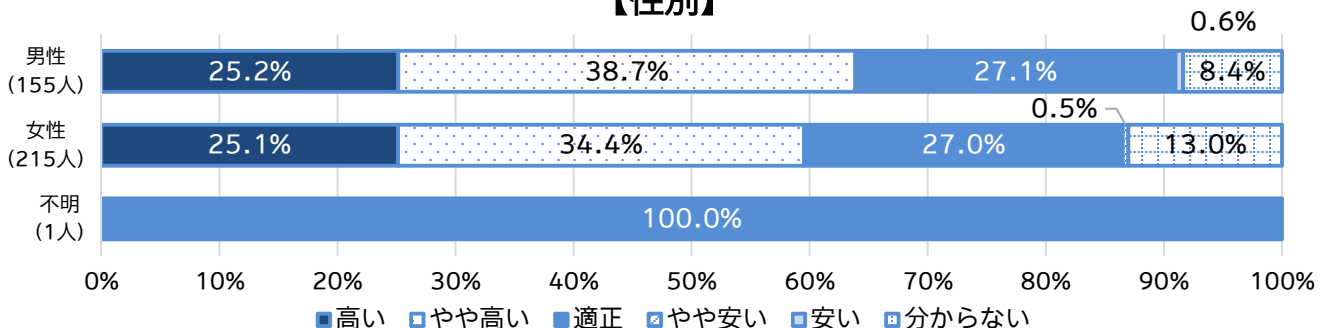
（回答者：371人）



【年代別】



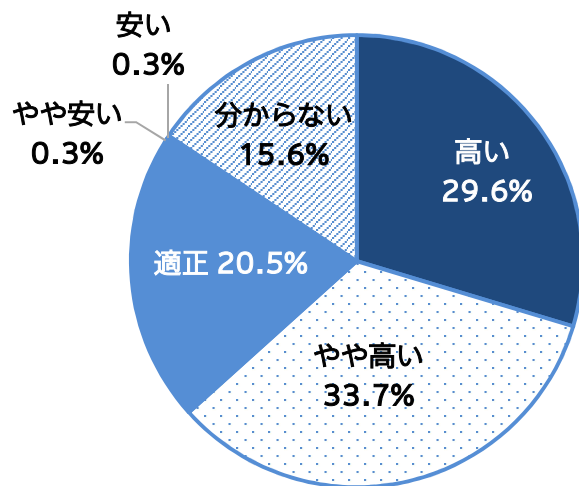
【性別】



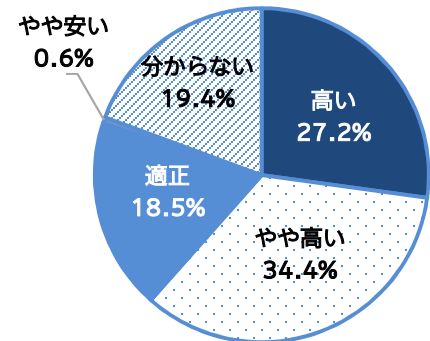
水道料金について、「適正」「やや安い」「安い」と回答した方の割合は全体の27.8%で、「高い」「やや高い」の割合は61.2%であった。「高い」「やや高い」と回答した方を年代別にみると、60代（74.3%）、80代以上（70.6%）、70代（62.8%）の順となり、高齢層の半数以上が水道料金を「高い」「やや高い」と回答している。前年度と比べ、「高い」「やや高い」と回答した方の割合が0.6ポイント減少しているが、引き続き料金の算定方法等について広く周知していく必要がある。

問5 郡山市の下水道使用料について、どのように感じますか？（1つ選択）

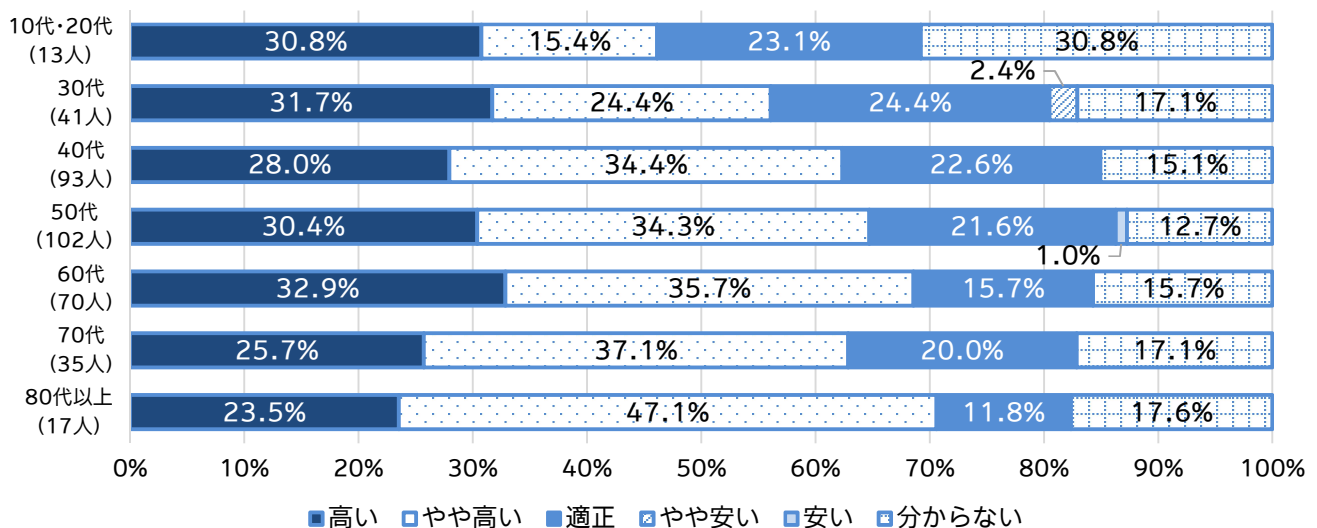
（回答者：371人）



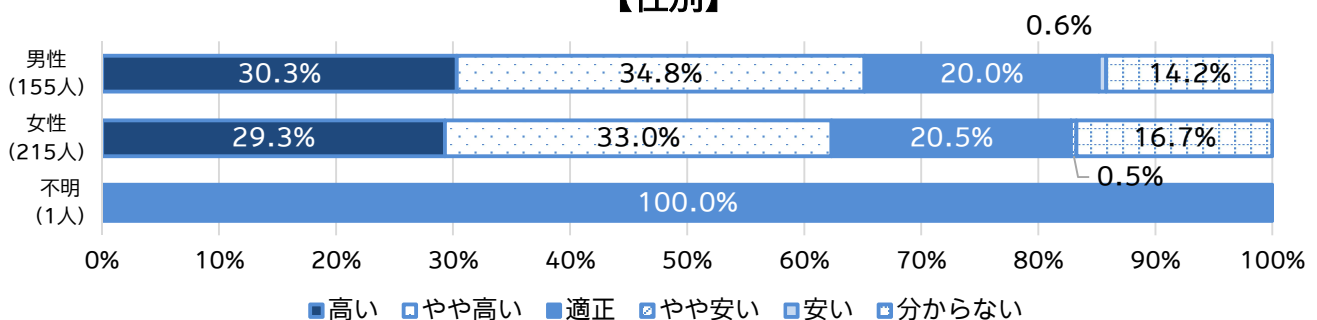
2023年度の調査結果



【年代別】



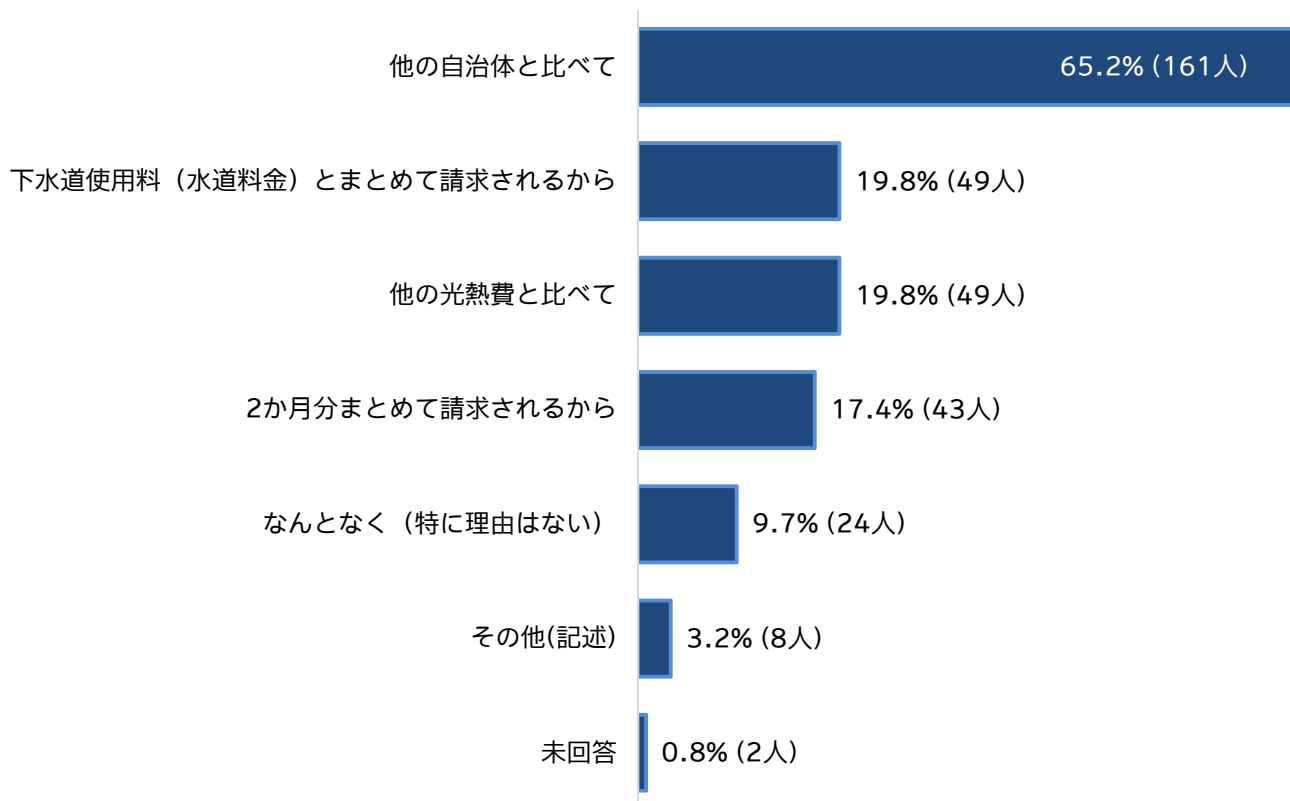
【性別】



下水道使用料について、「適正」「やや安い」「安い」と回答した方の割合は全体の21.1%で、「高い」「やや高い」の割合は63.3%であった。「高い」「やや高い」と回答した方を年代別にみると、80代以上（70.6%）、60代（68.6%）、50代（64.7%）の順となり、半数以上が下水道使用料を「高い」「やや高い」と回答している。前年度と比べ、「高い」「やや高い」と回答した方の割合が1.7ポイント上昇していることから見ても、使用料の算定方法等について広く周知していく必要がある。

問6 問4及び問5で「高い」「やや高い」を選択した方にお聞きします。高いと思う理由は何ですか？
(複数選択可)

(回答者：247人)



※それぞれの割合は、回答者数に対する選択者数の値になります。

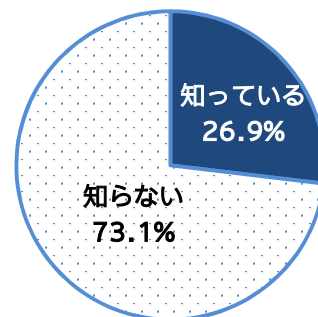
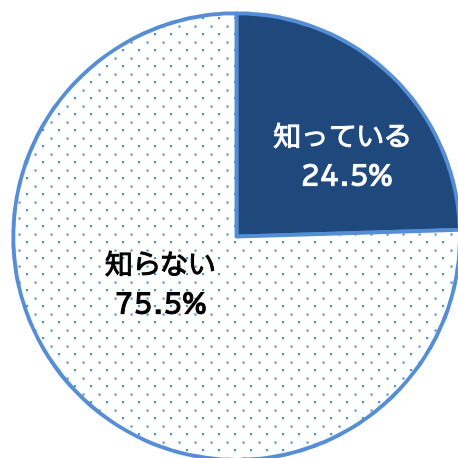
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・浄化槽を使用しているため、割高に感じる。
- ・下水道が来ていないのに準備料金を徴収されるから。
- ・他の自治体に住んでいた時と使用量は変わらないのに、料金は倍以上になったから。 など

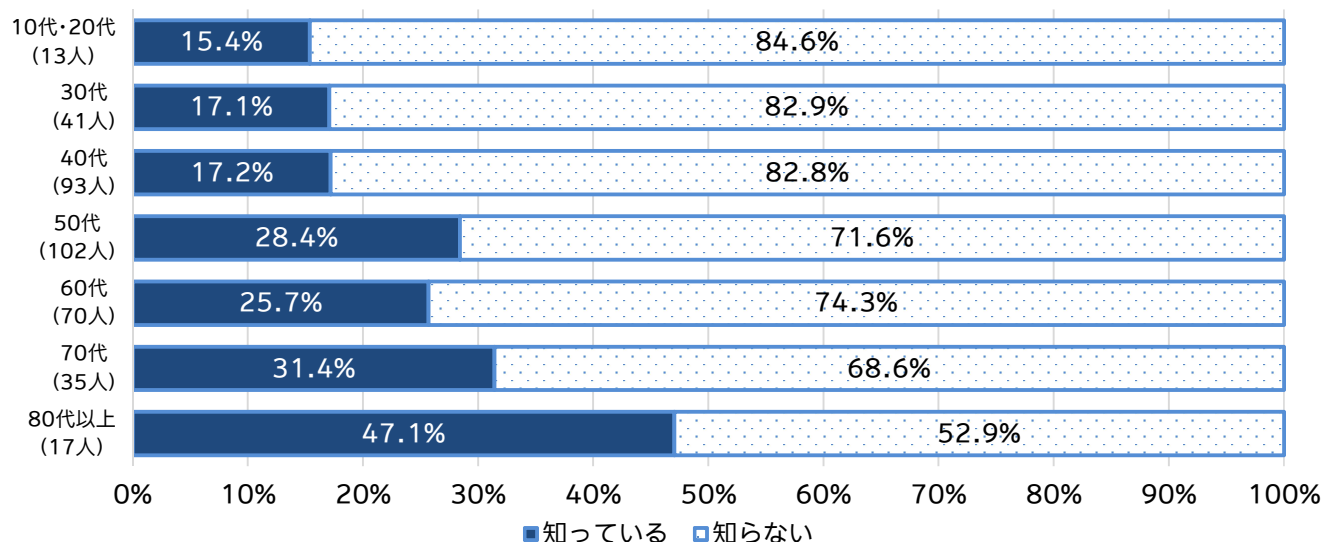
水道料金（下水道使用料）が「高い」「やや高い」と思う理由として、「他の自治体と比べて（65.2%）」の割合が最も高く、次いで「下水道使用料（水道料金）とまとめて請求されるから（19.8%）」、「他の光熱費と比べて（19.8%）」となっており、他自治体との比較のほか、当市の料金の算定方法等について市民にわかりやすく周知を図ることが今後の課題である。

問7 水道施設（浄水場、水道管）の多くが老朽化の進行により更新時期を迎えています。現在の水道料金の半分（約35億円）は水道施設の更新に使われていることをご存知ですか？（1つ選択）（回答者：371人）

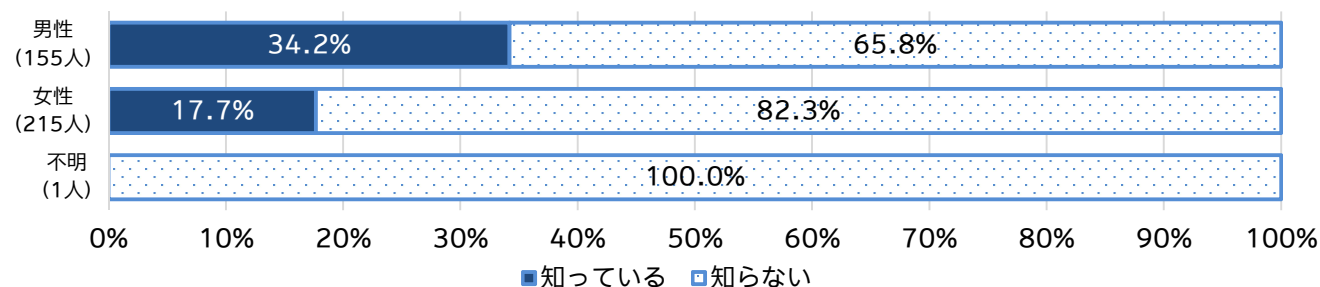
2023年度の調査結果



【年代別】



【性別】



全体でみると「知っている」と回答した方の割合が24.5%、「知らない」と回答した方の割合が75.5%であった。

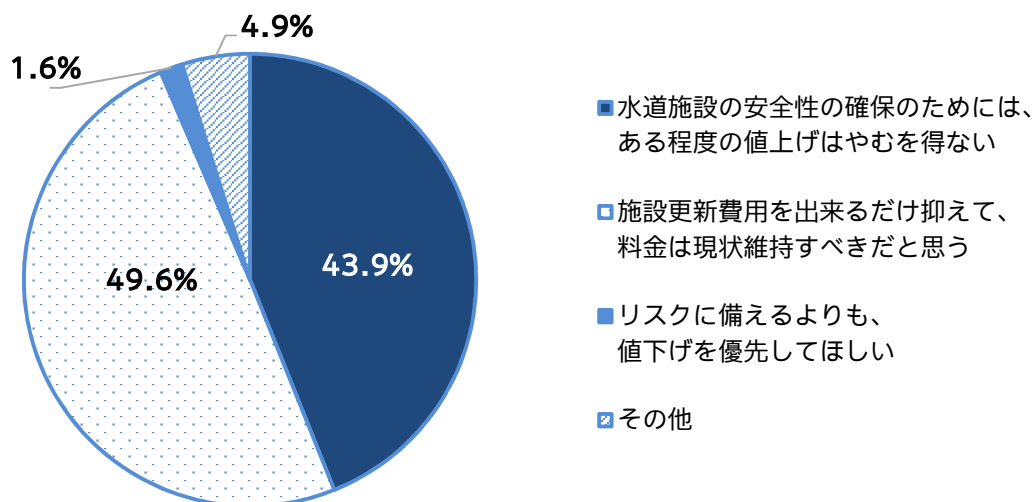
年代別では80代以上の方は半数近くの方が「知っている」と回答したが、それ以外の年代は約7～8割の方が「知らない」と回答した。

性別では、「知っている」と回答した男性の方が女性の方より16.5ポイント高い。

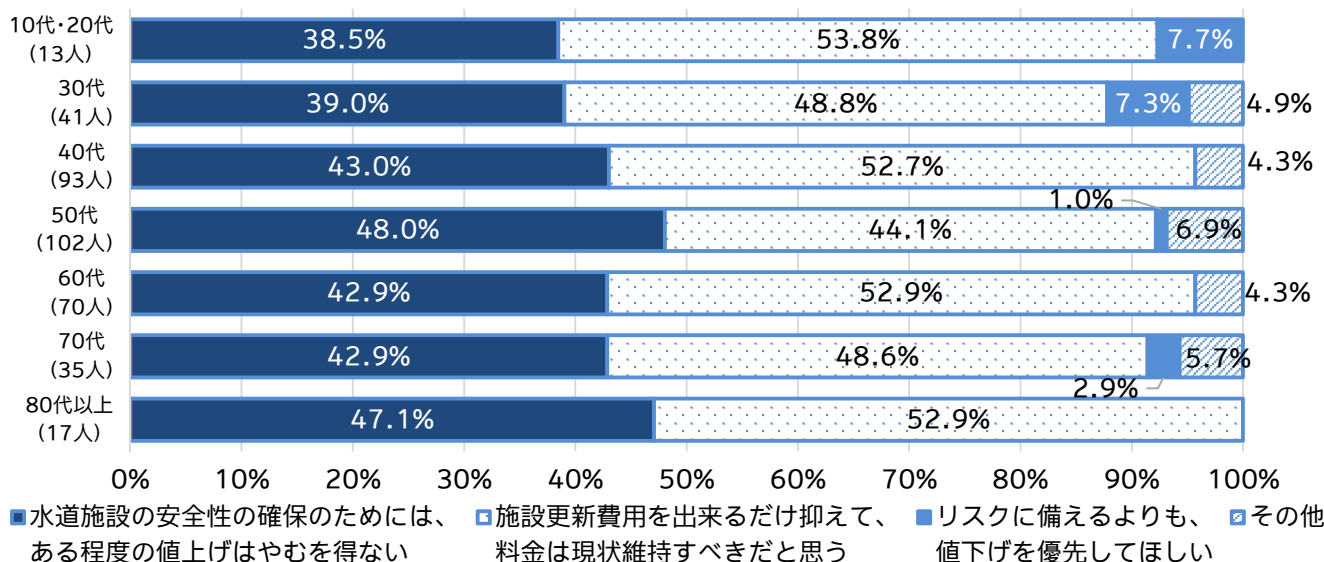
昨年度と比べると「知っている」と回答した割合が2.4ポイント減少していることから、水道料金の使い道について、改めて周知していく必要がある。

問8 老朽化した水道施設の更新に多額の費用が必要となりますが、今後の水道料金についてどう考えますか？（1つ選択）

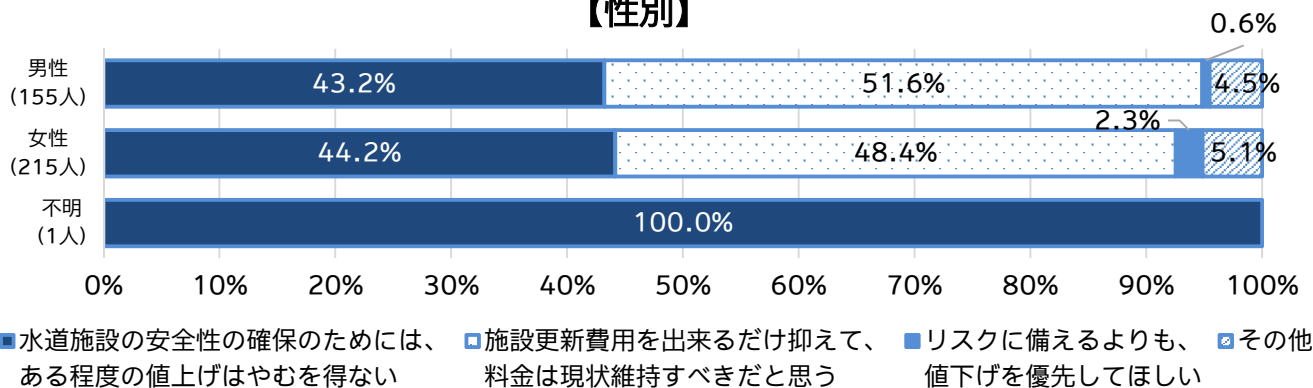
（回答者：371人）



【年代別】

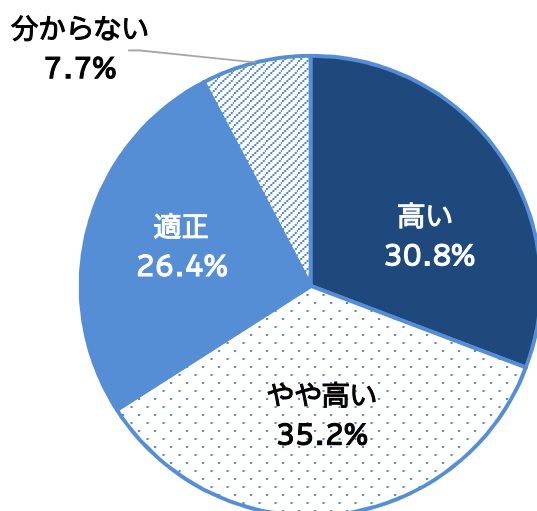


【性別】



全体的に「施設更新費用を出来るだけ抑えて、料金は現状維持すべきだと思う」と回答した方が49.6%と、ほぼ半数であった。また、「水道施設の安全性の確保のためには、ある程度の値上げはやむを得ない」と回答した方が43.9%であった。一方、「リスクに備えるよりも値下げを優先してほしい」と回答した方が1.6%であり、「安全性」を重要視する声が多い結果となった。

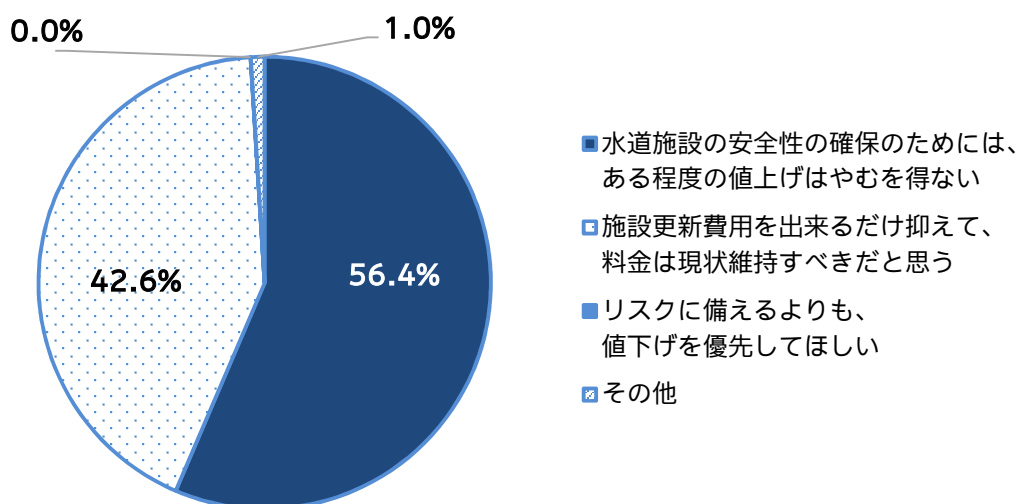
＜参考＞問7で水道料金の使い道で「知っている」を選択した方が、問4の水道料金について回答した内訳
(回答者：91人)



問7で水道料金の使い道を「知っている」と回答した方が、問4の水道料金についてどのように感じるか回答した割合について、「高い」「やや高い」の合計は66.0%、「適正」26.4%、「やや安い」「安い」0.0%、「分からない」7.7%であった。

水道料金の用途を知っている方の中でも「高い」「やや高い」と回答した方が約7割弱と高い数値であることから、今後は水道料金が「高い」というイメージをより具体的に調査したり、一層市民の皆さまに分かりやすく情報発信していく必要がある。

＜参考＞ 問4で水道料金について、「適正」を選択した方のうち問8に回答した内訳
(回答者：101人)



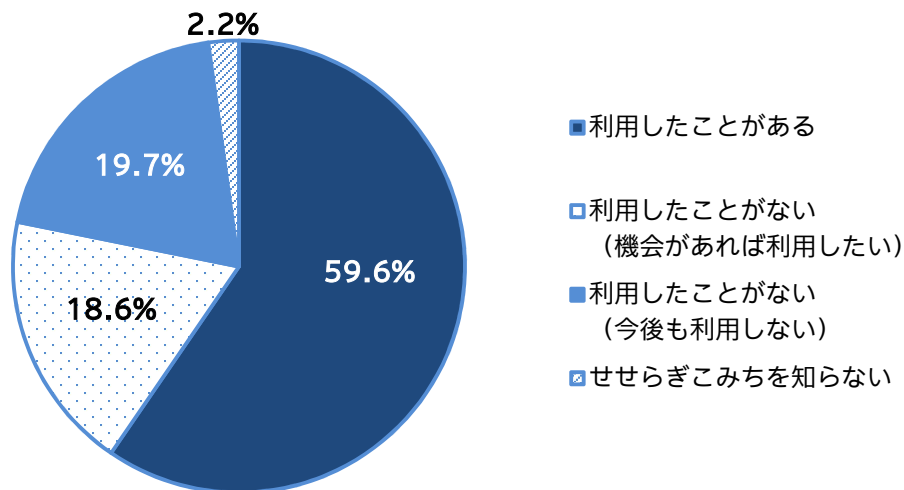
問4で水道料金について「適正」と回答した方のうち、問8で水道料金について回答した内容について、「水道施設の安全性の確保のためには、ある程度の値上げはやむを得ない」と回答した方は56.4%であった。

第3章 せせらぎこみちについて

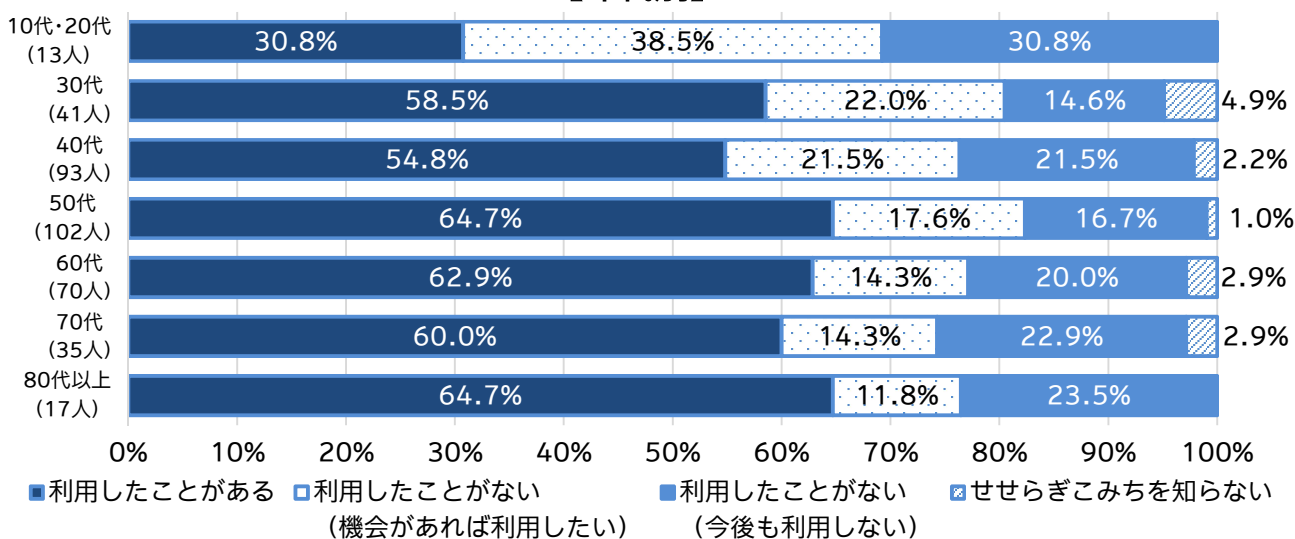
問9 整備された雨水排水路の上部に、遊歩道やせせらぎ水路、植樹帯などを整備した「せせらぎこみち（※）」の利用についてお伺いします。（1つ選択）

※市内に4か所せせらぎこみちが整備されています。（西ノ内、若葉町、台新、開成）

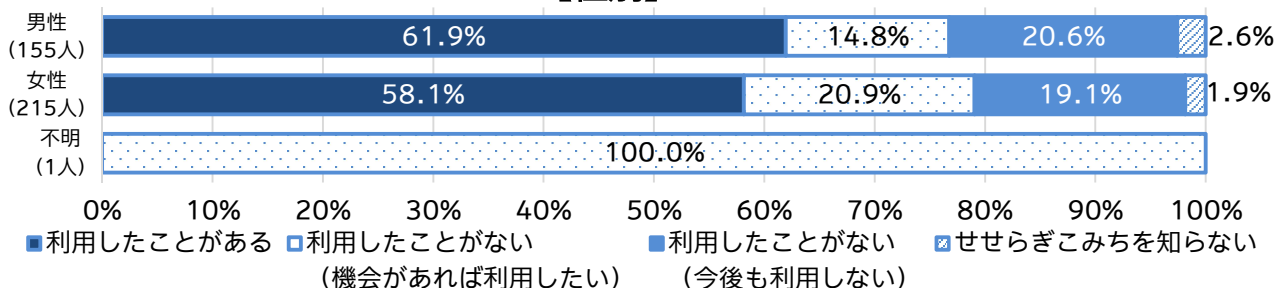
（回答者：371人）



【年代別】



【性別】

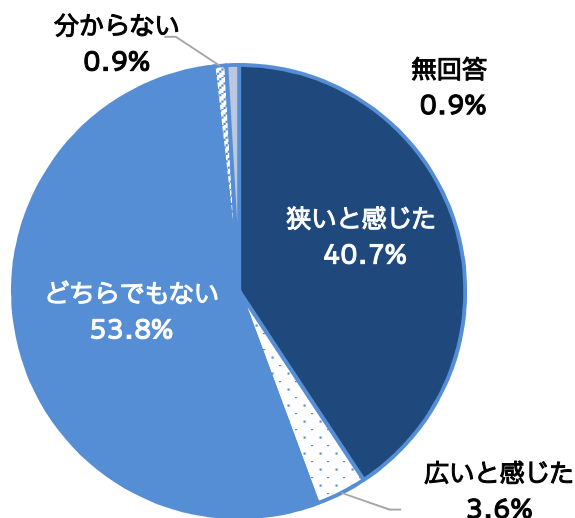


せせらぎこみちについて、「利用したことがある」と回答した方は59.6%、「利用したことがない」「知らない」と回答した方は40.5%であった。

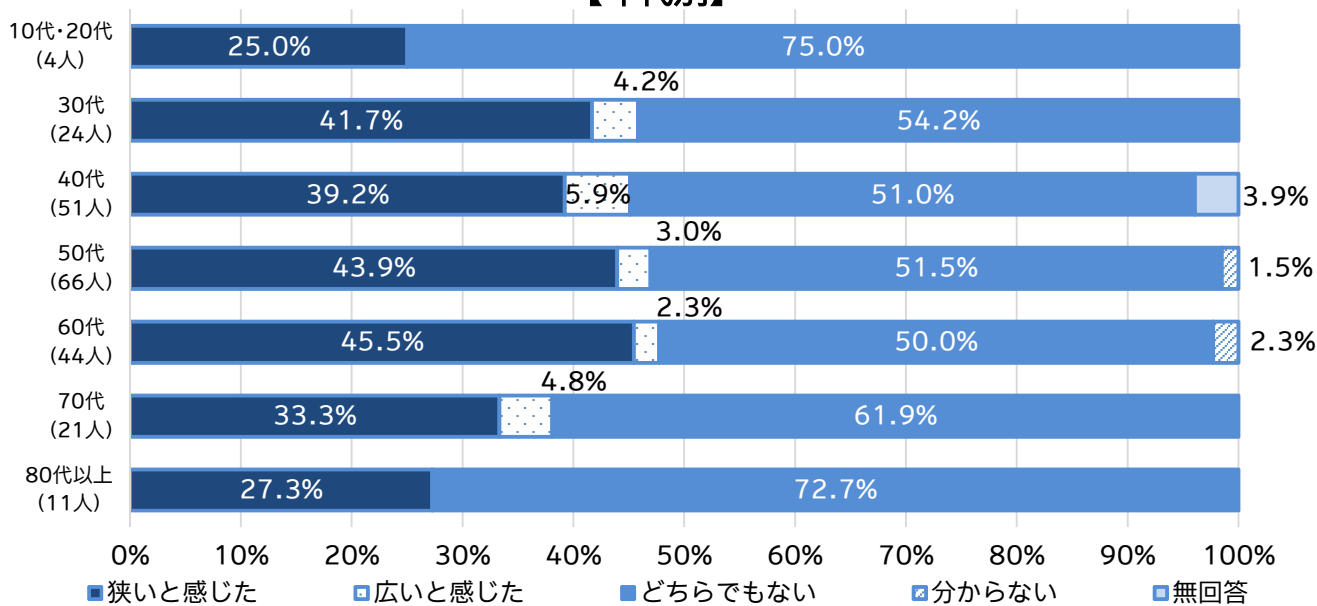
年代別では10代・20代を除き50%以上で「利用したことがある」と回答。

男女別では、男女ともに「利用したことがある」の割合が50%を超えている。

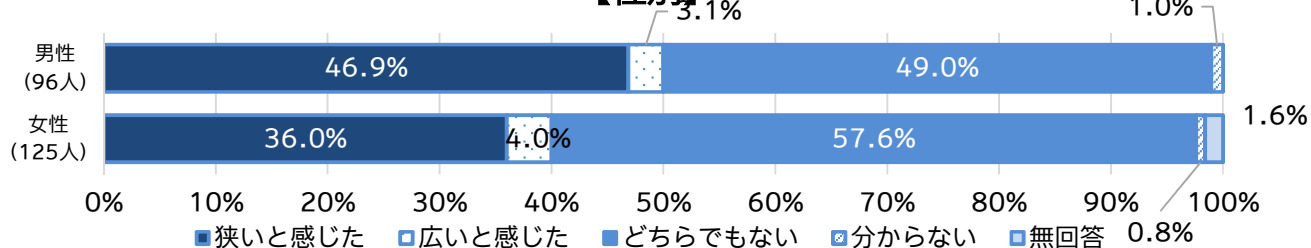
問10 問9で「利用したことがある」を選択した方にお聞きします。「せせらぎこみち」の現在の遊歩道の幅員についてどう感じましたか？（1つ選択）
（回答者：221人）



【年代別】



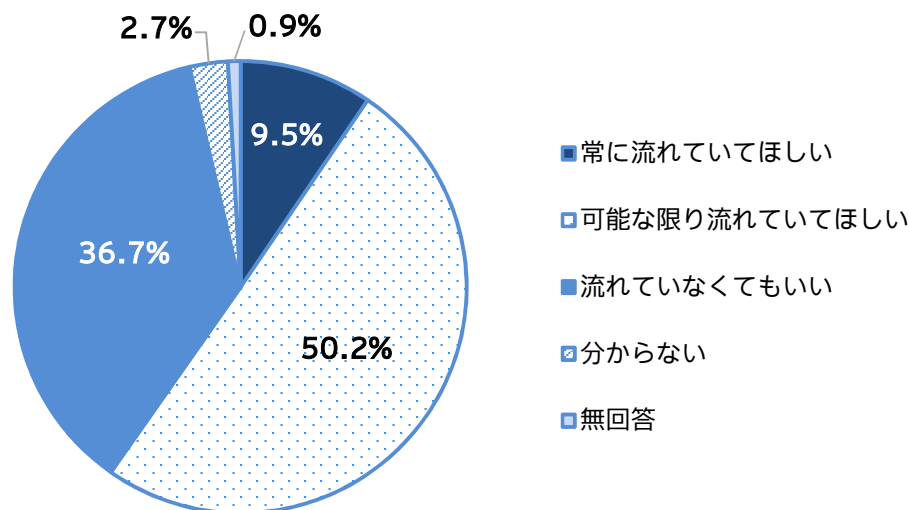
【性別】



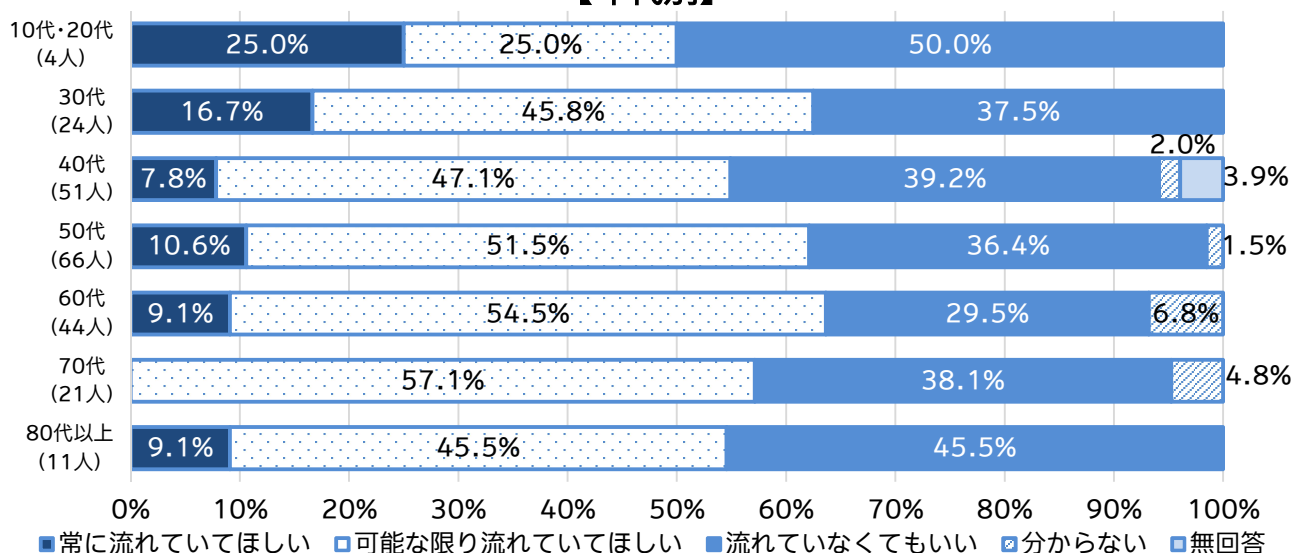
せせらぎこみちの幅員については、「狭いと感じた」（40.7%）、「広いと感じた」（3.6%）、「どちらでもない」（53.8%）、「分からない」（0.9%）という結果であった。

問11 問9で「利用したことがある」を選択した方にお聞きします。せせらぎ水路は、施設管理上、水を流していない期間や時間帯もあります。水が流れていないせせらぎ水路をどう思いますか？
(1つ選択)

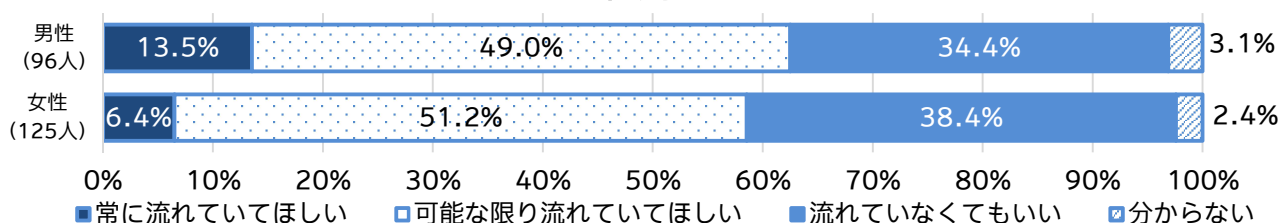
(回答者：221人)



【年代別】



【性別】



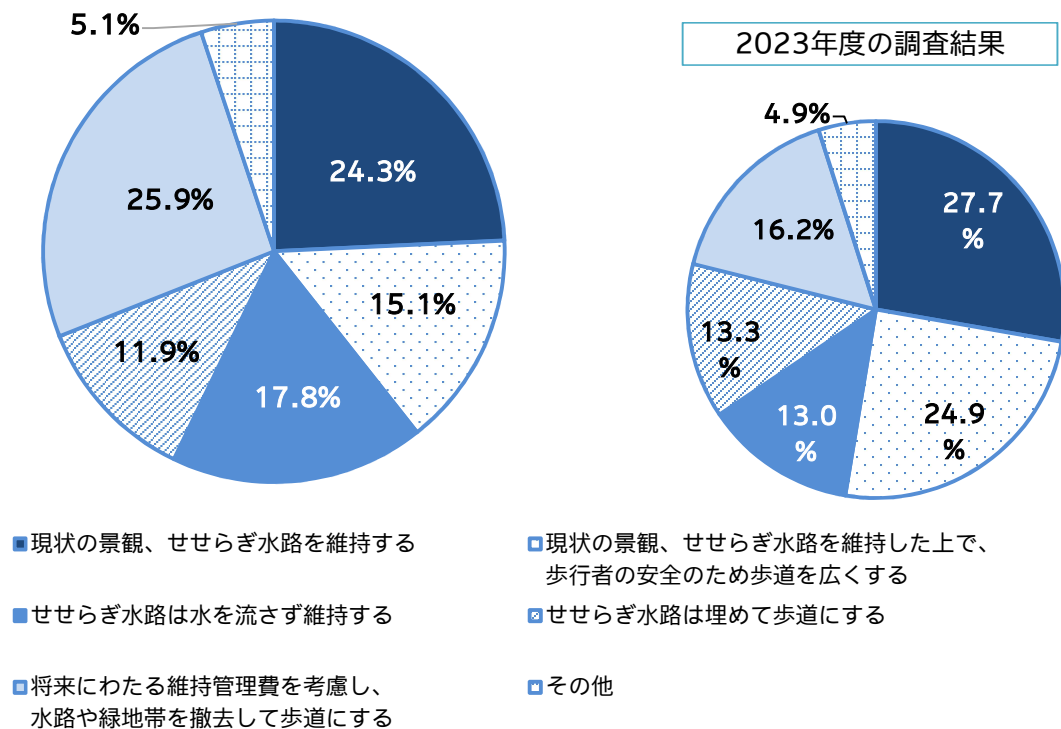
せせらぎ水路について、水が「常に流れていてほしい」「可能な限り流れていてほしい」と回答した方は59.7%、「流れていなくてもいい」と回答した方は36.7%であった。

年代別にみると、「常に流れていてほしい」「可能な限り流れていてほしい」を選択する方が半数以上を占めている。

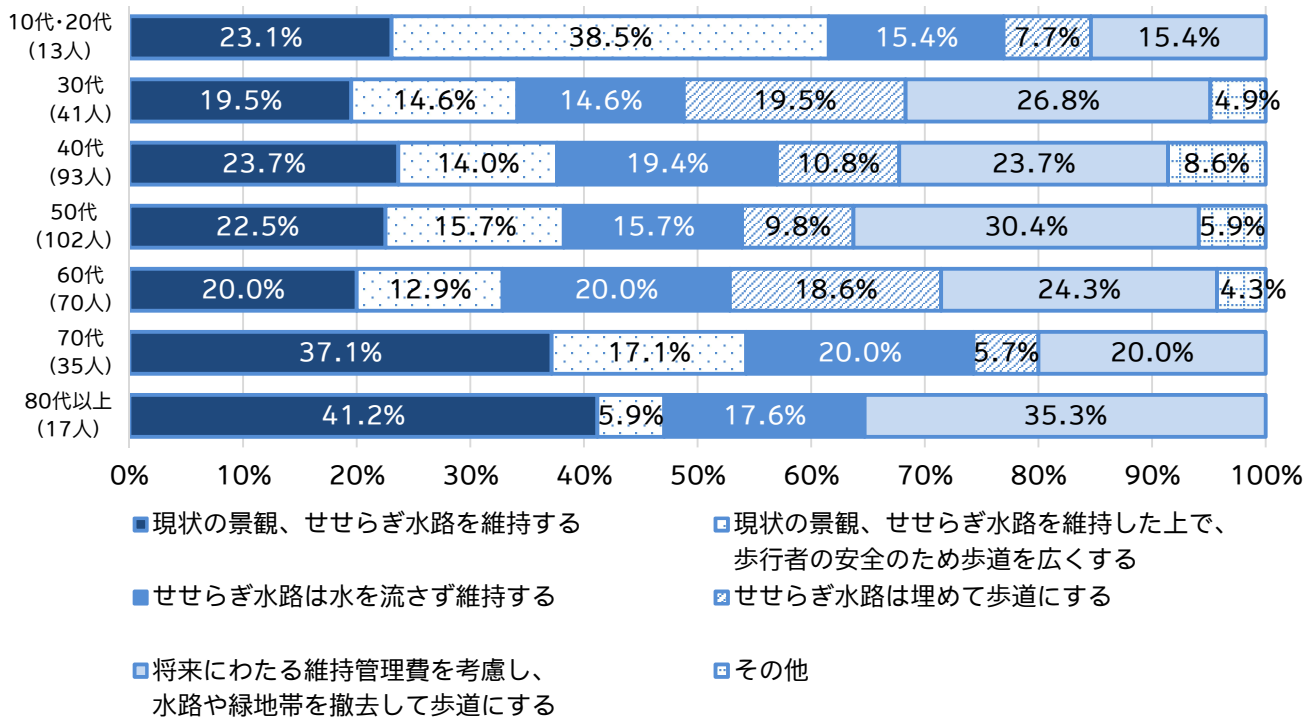
男女別では、「常に流れていてほしい」「可能な限り流れていてほしい」を選択する方は女性に比べて男性の方が4.9ポイント高くなっている。

問12 セセラギ水路には維持費がかかっており、今後はさらに浄化施設等の更新にも多額の事業費（税金）が必要になります。「せせらぎこみち」の今後の在り方についてどう思いますか？
（1つ選択）

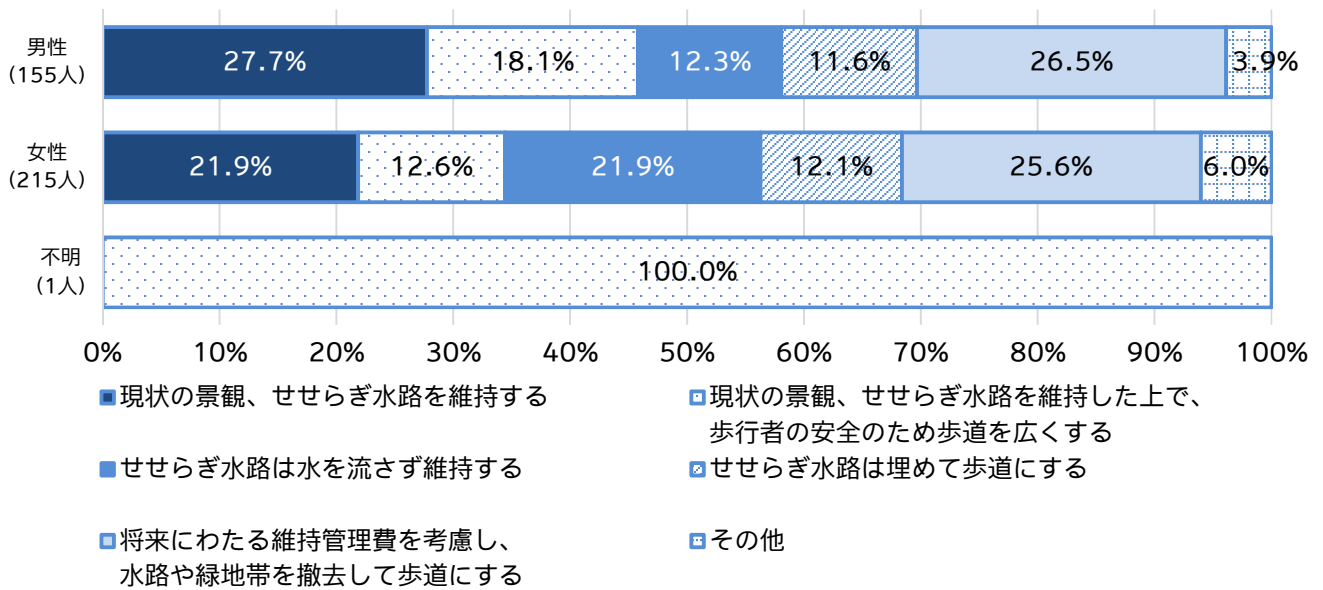
（回答者：371人）



【年代別】



【性別】



※「その他」を選択した方の主な意見

- ・規模を縮小したうえで、維持する。
- ・水と緑の都市を目指す以上美しい河川を後世に残すことは重要。
- ・小学生は防犯上危ないので通ってはいけない道となっています。変な人が出ないように対策をしてほしい。
- ・西ノ内付近は、民家とかなり隣接していて、落ち着かない。男性がずっと居座っていると怖い。
- ・ボランティア活動で定期的に、せせらぎこみちの清掃活動をするのも良いと思います。
- ・せせらぎこみちの維持管理が水道設備の維持管理にそれほど影響があるのか？あるのであれば数字で示してはどうか。
- ・名前を変えて水を流さない。
- ・埋めて緑地を増やす。 など

全体としてせせらぎ水路の維持管理について、「将来にわたる維持管理費を考慮し、水路や緑地帯を撤去して歩道にする（25.9%）」が最も多く、次いで「現状の景観、せせらぎ水路を維持する（24.3%）」「せせらぎ水路は水を流さず維持する（17.8%）」であった。

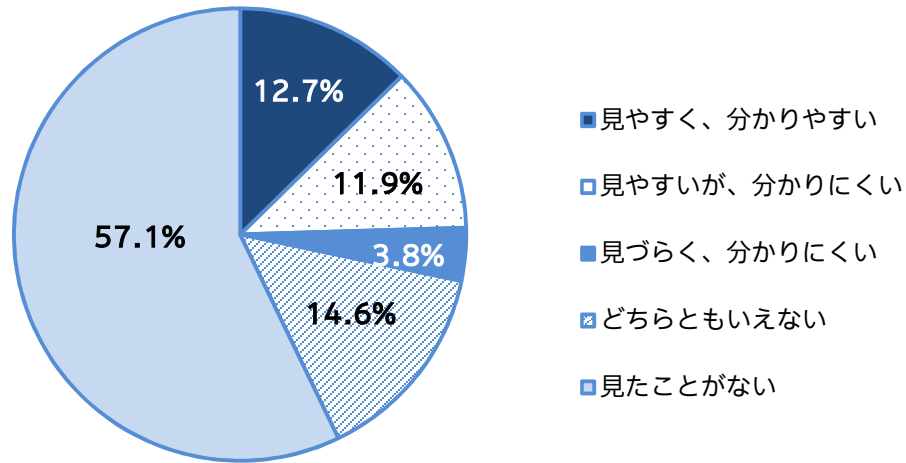
せせらぎ水路について「維持」と回答した方は全体の57.2%であり、前年度に比べ8.4ポイント減少している。「水を流さない」を選択した方は全体の55.6%であることから見て、水処理施設の更新等を含め、今後の維持管理について検討する必要がある。

年代別では、最も「維持する」を選択した方が多かったのは10～20代（77.0%）、次いで70代（74.2%）、80代以上（64.7%）であった。

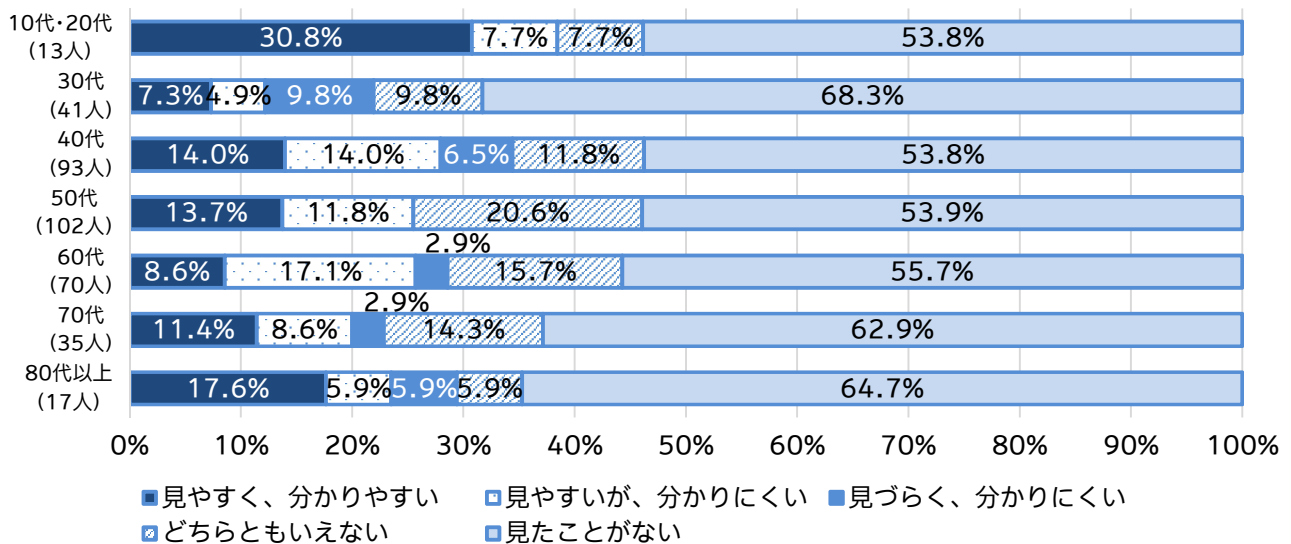
男女別では、「維持する」を選択した方は女性よりも男性の方が1.7ポイント高い結果となった。

第4章 上下水道事業の情報発信について

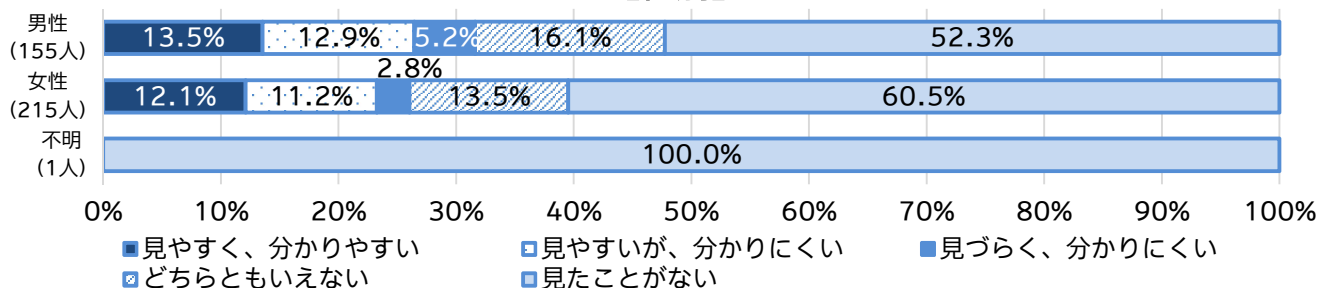
問13 郡山市上下水道局のホームページについて、「ホームページの見やすさ（探しやすさ）」「内容の分かりやすさ」についてどう思いますか？（1つ選択）（回答者：371人）



【年代別】



【性別】



郡山市上下水道局のホームページについて、「見やすく、分かりやすい」「見やすいが、分かりにくい」と回答した方は併せて24.6%、「見づらい」と回答した方は3.8%、「見たことがない」と回答した方は57.1%であった。

年代別にみると、「見たことがない」を選択する方が半数以上を占めている。

男女別では、「見たことがない」を選択する方は男性に比べて女性の方が8.2ポイント高くなっている。

問14 ホームページの改善点についてご意見や、掲載してほしい内容、知りたい情報を自由に記載ください。

(回答者：37人)

○ 「見やすく、分かりやすい」を選択した方の主な意見

- ・デザイン性はないが、必要な情報が簡潔に表示されており、水道水の部分に費用や手間をかけて欲しいのでこのくらい充分です。
- ・郡山市の水道に関する歴史をもっと前面に出すことで、他県から移住してきた方に料金が高めの理由を理解してもらえないでしょうか？
- ・災害対策や上下水道施設についてより詳しく掲載してほしいと思います。

○ 「見やすいが、分かりにくい」を選択した方の主な意見

- ・水道の開栓閉栓は開栓と閉栓に分けて見出しがあった方が手続きの際探しやすい。
- ・水道水の成分をきちんと公表して欲しい。

○ 「見づらく、分かりにくい」を選択した方の主な意見

- ・見たいと思わないのが現状。上下水の実務と料金主体ではなく、郡山の水に関する様々なテーマや疑問に対するソリューションや提案等を主体とすべき。
- ・HPが見づらいのは水道局だけでなく郡山市のHP全体の問題かも。水道局に関してはパソコンのブラウザから見るとデザインがページによって2カラムになったり3カラム（料金ページだけ）になったりするので目が動かされるせいで読み辛い。ページに飛んだ時に、冒頭にどんな内容があるのか箇条書きにしてページ内リンクが貼ってあると、全部スクロールしないで読めるので助かります。
- ・郡山市上下水道局で検索して最初に出てくるページ画像で、4択だからわかりやすい。しかし、フリー素材を使うのは郡山市としてどうなのか。加えて、イラストの画質が悪く、非常に汚く感じる。
- ・問合せ先のページはスマホでみると、取り扱い業務や場所など、縦長で見にくい（醜い）デザインになっている。早急に改善すべき。
- ・電話番号は今の時代、電話番号をタップしたらそのまま電話がかけられるようにすべき。対応が遅い。
- ・内容は分かりやすいが見づらい。事業内容を知ってる人はアクセスできるが、知らない人は難しいのでは？
- ・視覚的に操作できるように改善して欲しい。

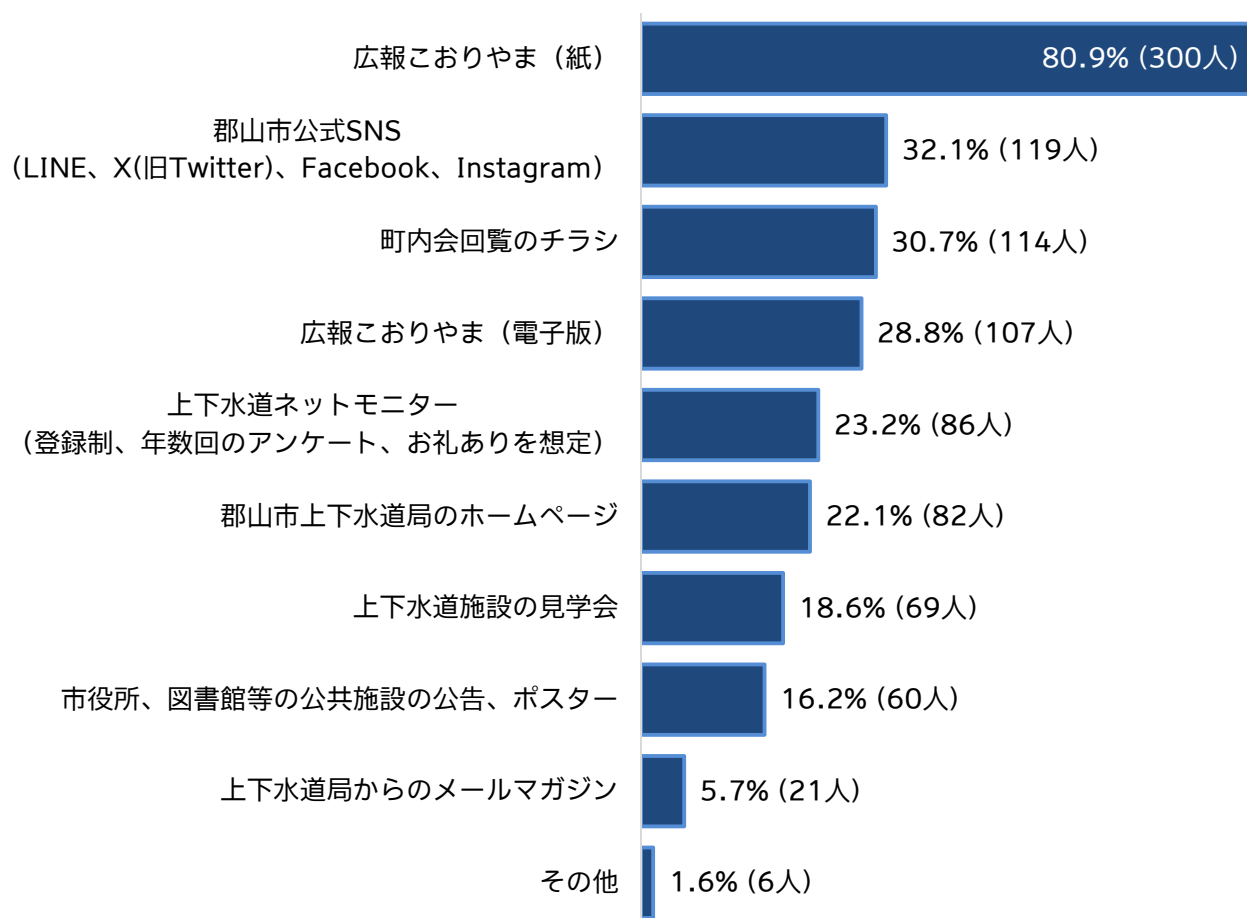
○ 「どちらともいえない」を選択した方の主な意見

- ・PDFだとみる気が失せる。簡易版で少しでもかみ砕いて掲載するのも良いのではないかと思います。
- ・水道事業に係るお金の詳細を載せてほしい。

○ 「見たことがない」を選択した方の主な意見

- ・水道局のホームページにどんな情報が記載されているかそもそも浸透していない。そのため見たことが無い。自分に必要な情報が載っているのであれば見ると思います。
- ・ホームページ自体のPRが必要だと思います。見た方に何か特典があるとか…？安全安心で当たり前の事業でありながら、毎日の暮らしに重要な事業であるので、維持管理していくために色んな方法でPRしてほしい。
- ・水道は使えて当たり前という意識があるし、実際トラブルも無い。ありがたい事です。以上の理由で、水道について特に調べる機会が無い為HPは見た事が有りません。
- ・水が濁ったことが何回もあり、電話するもしばらく流してと言われました。その際の水道代も請求も面倒でしてません。請求できる案内もありませんでした。HP上で、濁ってますなどのリアルタイム情報通知欄、またその際の案内。
- ・水道局のホームページを見るようにする情報が欲しいです。見ようと思えるように誘導できるとよいと思います。また、学校教育も活用して子どもから親へも啓蒙できると良いと思います。
- ・今回特に問9のせせらぎこみちについてもあまり知られていないと思うので 今回特に市民の皆さんに発信した方がいいと思います。

問15 水道事業及び下水道事業（以下「上下水道事業」という。）の情報について、受け取りやすく親しみやすいお知らせの方法として、望ましいと思うものを選択してください。（複数選択可）（回答者：371人）



※それぞれの割合は、回答者数に対する選択者数の値になります。

※ 「その他」を選択した方の主な意見

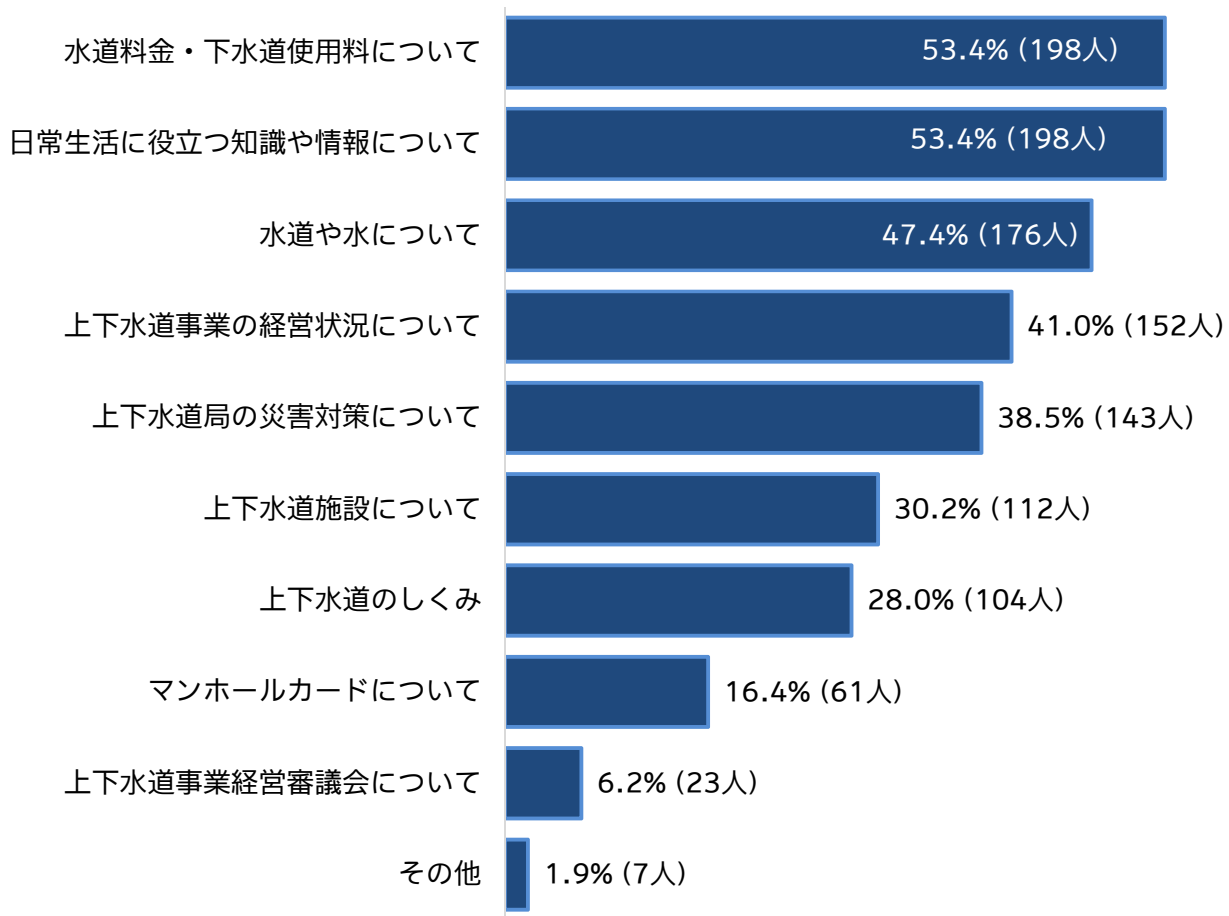
- ・新聞広告
- ・水と緑の専門セクションの創設
- ・ありとあらゆる媒体を経費を抑えて発信すべき
- ・ガスの点検のように、検針票と一緒に情報チラシを配布する
- ・スーパー等に掲示してもらう など

「広報こおりやま（紙）（80.9%）」が最も多く、次いで、「郡山市公式SNS（32.1%）」、「町内会回覧のチラシ（30.7%）」となっており、紙媒体でのお知らせ方法が受け取りやすく親しみやすいと感じる割合が高い。

自由記述からは、「新聞広告」、「チラシの配布」や「スーパー等に掲示」など、紙媒体でのお知らせ方法に関する意見があった。

問16 問15で選択されたもの又は方法に、掲載してほしい内容、知りたい情報を選択してください。
(複数選択可)

(回答者：371人)



※それぞれの割合は、回答者数に対する選択者数の値になります。

※「その他」を選択した方の主な意見

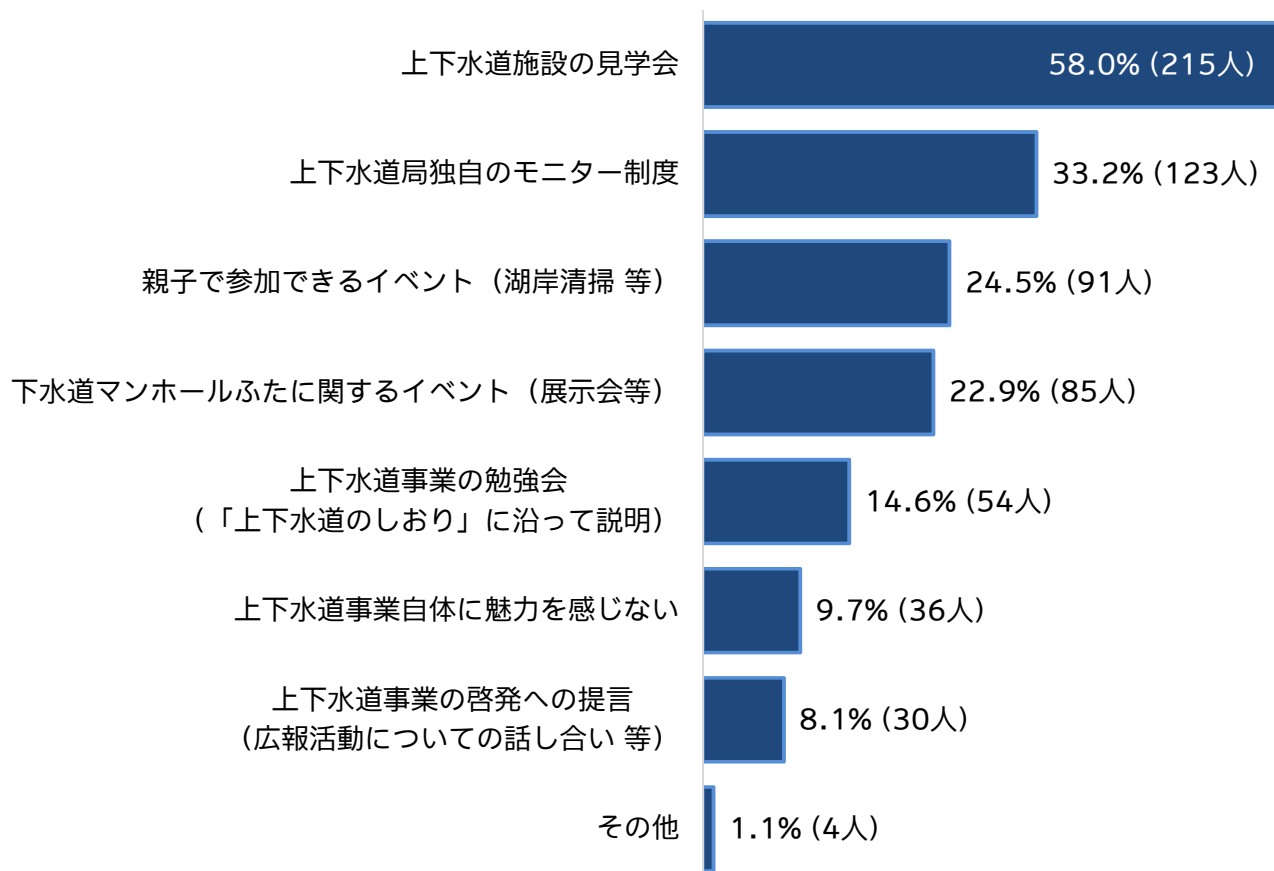
- ・SDGsの取り組み
- ・市民からの意見、問合せ、活動紹介
- ・こどもが学べる内容のもの など

「水道料金・下水道使用料について (53.4%)」、「日常生活に役立つ知識や情報について (53.4%)」が最も多く、次いで、「水道や水について (47.4%)」、「上下水道事業の経営状況について (41.0%)」となっている。

その他の自由記述では、「SDGsの取り組み」「市民からの意見、問合せ、活動紹介」、「こどもが学べる内容のもの」などの意見があった。

問17 上下水道事業について、次のうち積極的に参加したいと思うものを選択して下さい。
(複数選択可)

(回答者：371人)



※それぞれの割合は、回答者数に対する選択者数の値になります。

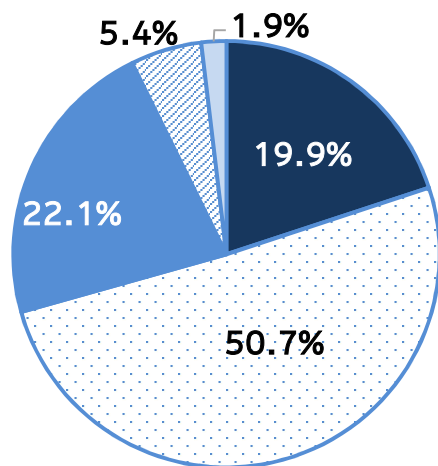
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・水と緑に関するイベント
- ・上下水道と生き物についてのイベント など

「上下水道施設の見学会 (58.0%)」が最も多く、次いで、「上下水道局独自のモニター制度 (33.2%)」、「親子で参加できるイベント (24.5%)」となっており、直接参加型のイベントへの関心が高いことが分かる。
その他の自由記述では、「水と緑に関するイベント」、「上下水道の生き物についてのイベント」などの意見があった。

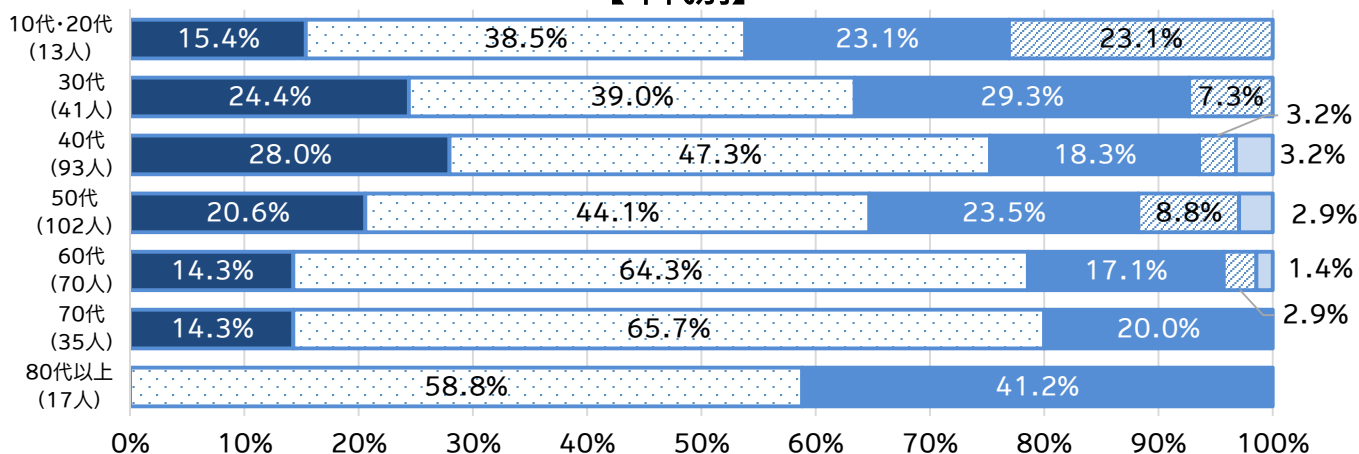
第5章 上下水道事業について

問18 上下水道事業の運営に民間のノウハウや資金を活用する手法として、上下水道事業の運営を民間企業に委ねる自治体が全国にはありますが、どのように感じますか？（1つ選択）
（回答者：371人）



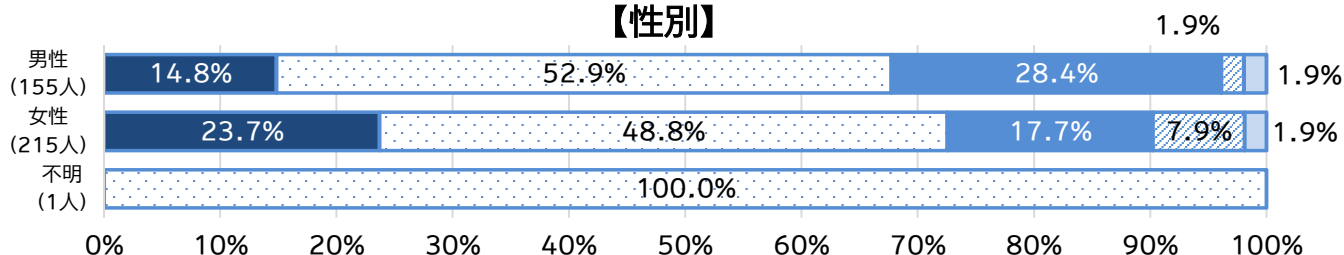
- コスト削減や上下水道局職員の人材不足の解消になるのであれば、民営化を進めるべき
- 民営化を進めるにあたっては、メリットやデメリットの十分な検証が必要だと思う
- 海外での水道事業民営化の事例（水道料金高騰や水質悪化）をみると、民営化は進めるべきではない
- わからない
- その他

【年代別】



- コスト削減や上下水道局職員の人材不足の解消になるのであれば、民営化を進めるべき
- 民営化を進めるにあたっては、メリットやデメリットの十分な検証が必要だと思う
- 海外での水道事業民営化の事例（水道料金高騰や水質悪化）をみると、民営化は進めるべきではない
- わからない
- その他

【性別】

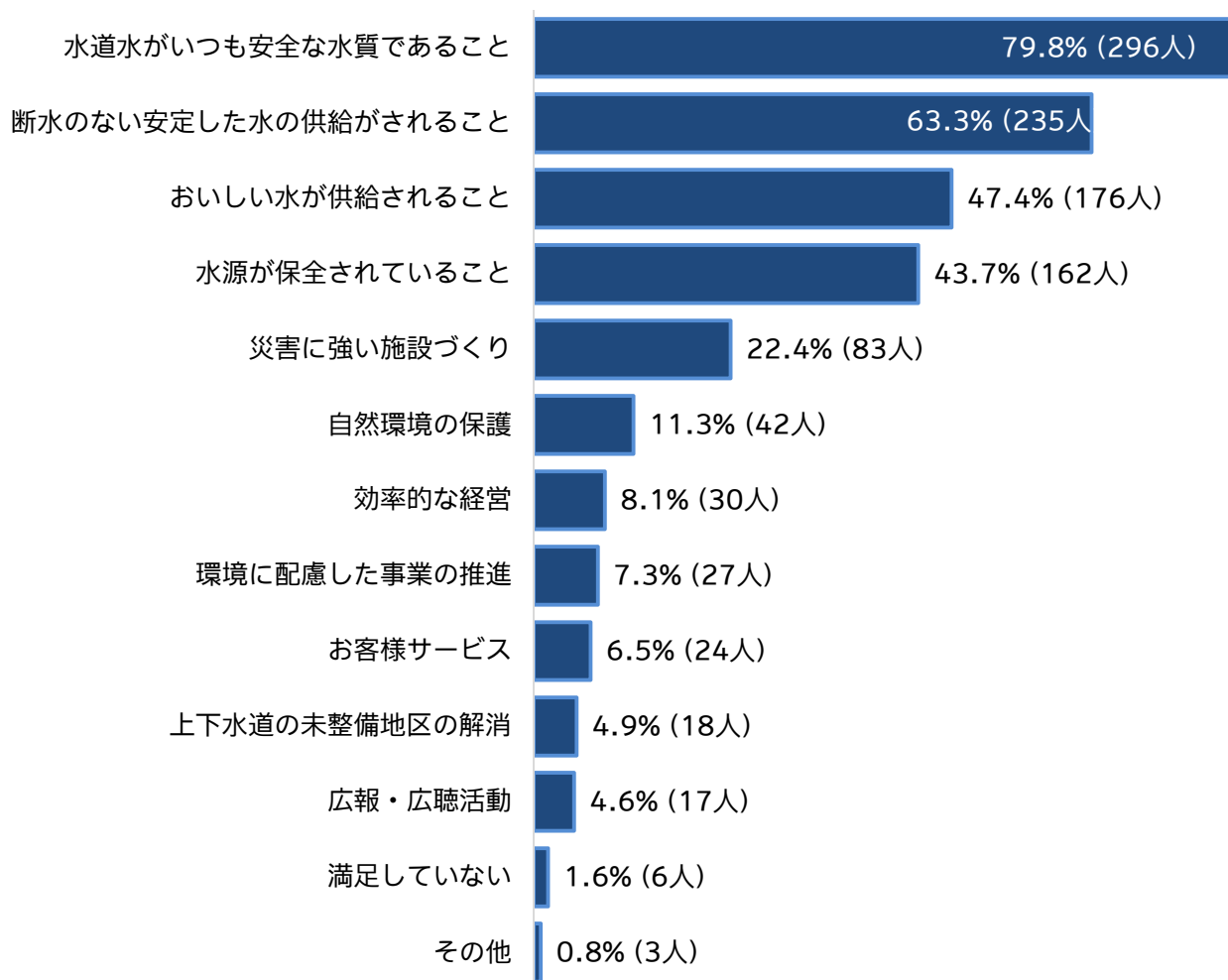


- コスト削減や上下水道局職員の人材不足の解消になるのであれば、民営化を進めるべき
- 民営化を進めるにあたっては、メリットやデメリットの十分な検証が必要だと思う
- 海外での水道事業民営化の事例（水道料金高騰や水質悪化）をみると、民営化は進めるべきではない
- わからない
- その他

上下水道事業の民営化について、「進めるべき」と回答した方は19.9%、「十分な検証が必要」と回答した方は50.7%、「民営化は進めるべきではない」と回答した方は22.1%であった。
年代別にみると、どの年代でも3割以上の方が「十分な検証が必要」と回答している。
性別にみると、「民営化を進めるべき」と回答した方は、男性に比べ女性が8.9ポイント高くなっている。

問19 上下水道局の取組について、満足しているものを選択して下さい。（複数選択可）

（回答者：371人）



※それぞれの割合は、回答者数に対する選択者数の値になります。

※「その他」を選択した方の主な意見

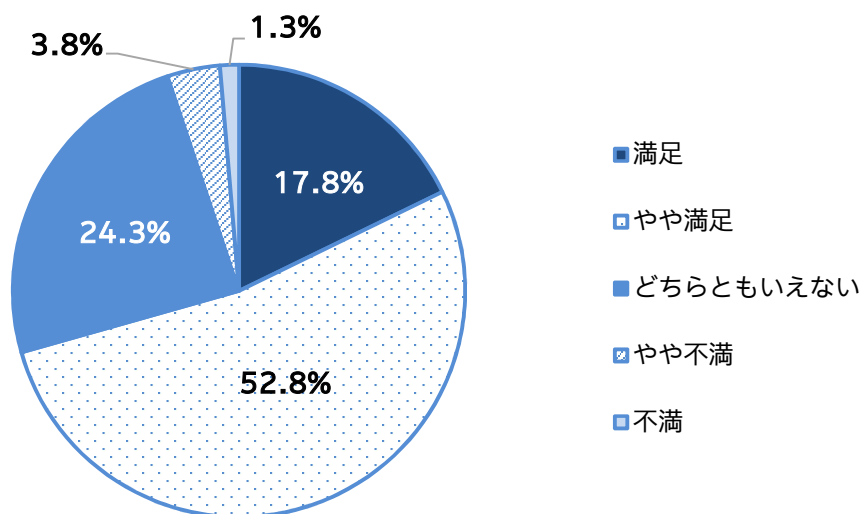
- ・とにかく活動が目に見えない。
- ・東日本大震災の時に洗濯できたのは満足している。
- ・夜間に給水パイプの掃除がある事を知らなかったので赤水でびっくりさせられた。 など

「水道水がいつも安全な水質であること（79.8%）」が最も多く、次いで「断水のない安定した水の供給がされること（63.3%）」、「おいしい水が供給されること（47.4%）」となっており、水道水の供給に関して満足度が高いことが分かる。

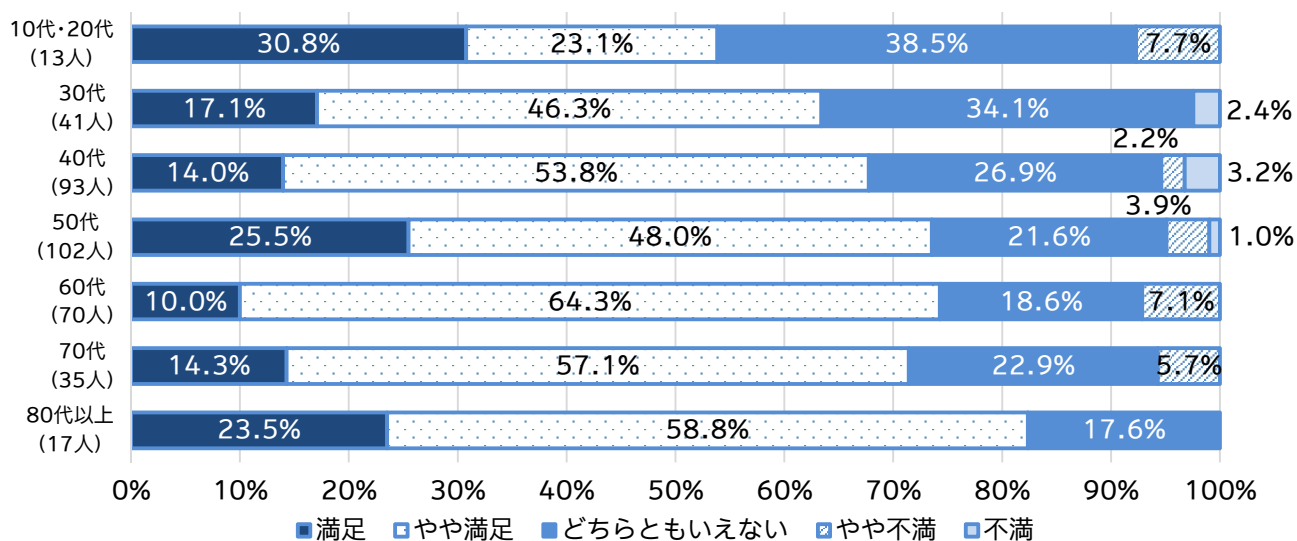
その他の自由記述では、「とにかく活動が目に見えない」、「給水パイプの掃除を知らず赤水でびっくりした」などの意見があり、日々の上下水道事業のPR方法について検討が必要である。

問20 上下水道事業全般について、満足度をお聞きます。（1つ選択）

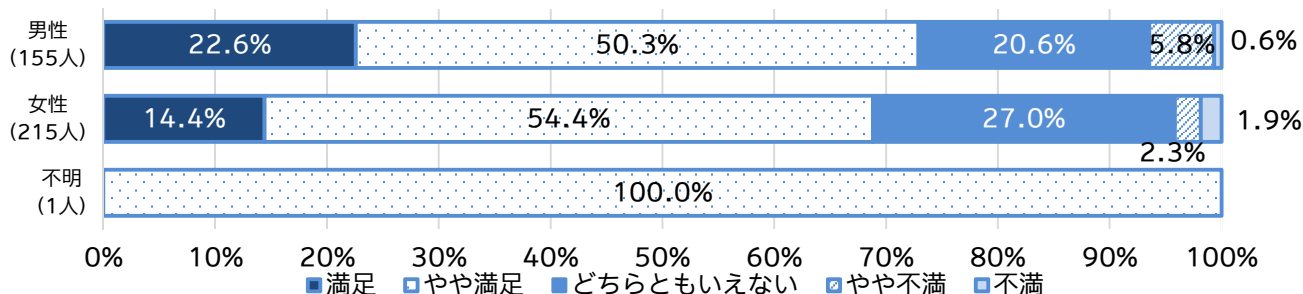
（回答者：371人）



【年代別】



【性別】



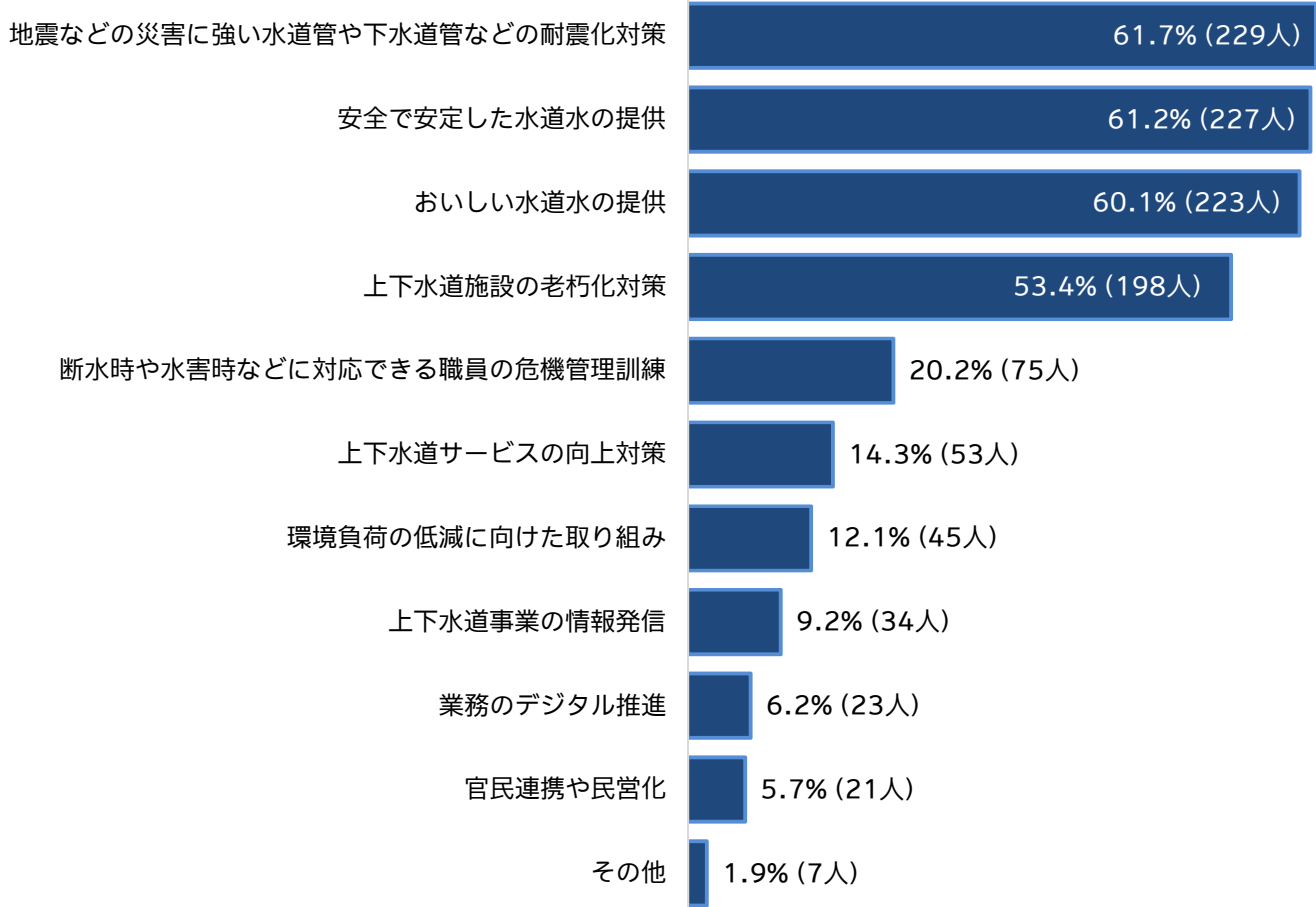
上下水道事業全般について、「満足」「やや満足」と回答した方は70.6%、「やや不満」「不満」と回答した方は5.1%となっている。

年代別でみても、全年代を通じて「満足」「やや満足」と回答した方の割合が半数を超えている。

性別でみると、「満足」「やや満足」と回答した方は女性と比べて男性が4.1ポイント高くなっている。

問21 上下水道局として、今後優先的に実施すべき取り組みは何だと考えますか。
(複数選択可)

(回答者：371人)



※それぞれの割合は、回答者数に対する選択者数の値になります。

※「その他」を選択した方の主な意見

- ・古い体質から脱皮し、市民から信頼され支援される水道行政
- ・水質を改善し、猪苗代湖、安積疏水の水として販売し、お土産など県内外で販売して収入を得て老朽化を改善
- ・郡山市の水源猪苗代湖の環境整備
- ・料金の引き下げ
- ・市街地周辺部への移転。
- ・料金請求の期間が月単位で選べた方がよい など

「地震などの災害に強い水道管や下水道管などの耐震化対策（61.7%）」がもっとも多く、次いで「安全で安定した水道水の提供（61.2%）」「おいしい水道水の提供（60.1%）」となっており、水道水の供給に関する要望が高いことが分かる。

その他の自由記述では、「古い体質から脱皮」、「老朽化の改善」、「市街地周辺部への移転」などの意見があった。また、「猪苗代湖の環境整備」との意見もあった。

問22 その他、水道、下水道についてご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

(回答者：70人)

○ 水道水について

- ・災害の時に水の大切さを痛感しました。子どもにも水の大切さを伝える機会（学校などで）があるといいと思います。（40代・女性）
- ・郡山市は、県内でも特に安全安心な水道水だと思います。料金がやや高いように感じますが（他市と比較して）、下水道についてはあまり、関心がいかないので、市民にアナウンスして欲しいと思います。（60代・男性）
- ・「郡山の水は美味しい」と他県に住む人に言われます。これからも頑張って美味しい水を届けて下さい。（70代・男性）
- ・日照りでも水の使用制限など経験したことが無く暮らしていけるのは、とてもありがたいことだと感じています。猪苗代湖から水を引いてくれた先人に感謝したいです。水を大切に使用したいと思います。（50代・女性）
- ・郡山市東部地区は猪苗代湖の水ではなく三春ダムの水と知って衝撃でした。水質の違いがあるのかとても気になります。（40代・女性）

○ 水道料金・下水道使用料について

- ・あって当たり前の水ですが、それが当たり前ではないと感じ、料金等が上がっても納得できるよう市民への働きかけをしていくべきと考えます。（50代・女性）
- ・水道料金が高くなってもよいので、今後も安全安心な水道水を提供していただきたいと思います。（50代・男性）
- ・安全で美味しい水を頂けるには経費が掛かるのは理解できますが、でももう少し安くなると助かります。（70代・女性）

○ 上下水道事業の民営化について

- ・老朽化に対応するのは大変だとは思いますが安易に民営化に進まないで欲しい。（50代・女性）
- ・民営化にあたっては、郵政も苦戦しておりサービスの質が下がっている。水は命に関わるので、他の部署の無駄な事業を見直すなどして、水道局は市営で最優先にして続けて欲しい。（40代・女性）
- ・PFI等の民間資金とノウハウを活用して事業の持続可能性を向上してほしい。その上で災害時でも断水が軽減できるようにしていくべきです。郡山のような中規模都市には困難かもしれないが、仙台空港のように運営権売却の手法が可能なのか検討して頂きたい。（50代・男性）

○ その他

- ・今後人口減少などが予測されますが、持続可能かつ安心できる上下水道の運営をお願いしたいと思います。（40代・男性）
- ・郡山市の歴史は、上水道の整備が切り離せないものだと思います。先人たちの尽力によって今の郡山の水があることを理解してもらう機会を増やせると良いと思いました。（40代・男性）
- ・全国で水道管の老朽化が問題になっているので、早急に対策を講じて災害に備えるべきだと思います。（50代・女性）
- ・災害時に利用する水供給口について、蛇口の仕様を小さな子どもでも扱える、微妙な量の調節が出来るタイプにして欲しい。震災の時、ひどく調整が出来ず嫌な思いをしたから。もしもの時こそ、使える仕様にして欲しいです。（40代・女性）
- ・AIを活用して水道・下水道の老朽化対策に積極的に取り組んでいただきたい。生活に欠かせない重要なインフラなので役所の重要な仕事だと思います。（60代・女性）
- ・せせらぎこみちは歩きやすい散歩道なのに歩いている人が少ない。観光、郡山市民健康観点からも、もっと広報が必要に感じた。（50代・女性）